

# KICK OFF

## KUMAGAYA

# 熊谷

熊谷市誕生10周年記念

熊谷市市勢要覧 2015



## 熊谷市誕生10周年記念 熊谷市市勢要覧 2015

発行/埼玉県熊谷市  
〒360-8601 埼玉県熊谷市宮町二丁目47番地1  
TEL 048-524-1111(代表) FAX 048-520-2870  
<http://www.city.kumagaya.lg.jp/>  
企画・編集/熊谷市広報広聴課  
制作・印刷/株式会社コア  
発行日/平成27年10月

### 熊谷市公式市政情報

熊谷市ホームページ [熊谷市役所](#)

facebook  
<http://www.facebook.com/kumagacity>

twitter  
<https://twitter.com/kumagacity>

### 熊谷市イメージ動画が見られます!

#### ARを使って動画を見よう!

スマートフォンの「AR」アプリ「COCOAR」をダウンロードして動画を見てみよう!



#### アプリの使い方

AppStore(iOS)またはGoogle Play(AndroidOS)で無料の専用アプリCOCOAR(ココアル)を検索ダウンロード(右の2次元コードからでも可)。アプリを起動し、表紙をスキャンすると、動画が始まります。(有効期限:2016年10月迄)



↑ google play



↑ app store

#### QRコード®を使って動画を見よう!

QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です



スマートフォンの「QRコード」読み取りアプリが必要です。  
QRコード動画には有効期限はありません

※ご利用端末の契約内容により、通信料が発生する可能性がありますので、ご注意ください。



# 熊谷

プレーが開始される時、鳴り渡るホイッスル…。

キックオフの瞬間は、

心地よい緊張と期待が高まる時。

熊谷市は新たなステージを目指して、

今、キックオフの時を迎えています。

平成17年10月1日、熊谷市・大里町・妻沼町が合併。

新生「熊谷市」が誕生しました。

その後、平成19年2月に江南町と合併し、

県北初の20万都市となりました。

そして10年…。

熊谷市は、

「川と川 環境共生都市 熊谷」を

目指すべき将来都市像としています。

そんな輝かしい未来を描き出すフィールドに立ち、

かけがえのない市民一人ひとりが

パスをつないでいく。

きつと、そこには

『魅力あふれる熊谷』の姿があるはずですよ。

## 目次

特集1 著名人が語る熊谷 夢のチカラ.....2  
原口元気さん／SHIORIさん／相島一之さん／森村誠一さん

特集2 熊谷を知るキーワード  
「涼む」 暑さ対策 .....6  
「躍動」 スポーツ熱中都市 .....8  
「川を守る」 自然・環境保全 .....10  
「いきいき」 健康・憩いの場 .....12  
「にこにこ子育て」 子育て .....14  
「熊谷名物」 熊谷の名物・産業 .....16

特集3 熊谷再発見！  
熊谷の祭り .....18  
花のある風景 .....20  
妻沼聖天山 .....22  
偉人を訪ねる .....24

KUMAGAYA スタイル .....26  
新「熊谷市」10年を振り返って .....36  
新「熊谷市」10年そしてこれから .....38  
熊谷市ガイドマップ .....46  
熊谷市のあゆみ .....48

## KICK OFF KUMAGAYA

### 発刊にあたって

平成17（2005）年10月1日、熊谷市・大里町・妻沼町が合併して新生「熊谷市」が誕生し、この度、10周年を迎えることとなりました。この間、江南町との合併により県北初の20万都市となり、特例市へ移行するなど順調に歩みを進めております。

わたしたちのまち熊谷は、荒川と利根川の2大河川が市内を流れ、肥沃な大地、豊富な水と緑に恵まれ、古くから交通の要衝として栄え、農業・商業・工業がバランス良く発展してきました。さらに国宝に指定されている歓喜院聖天堂や関東一の祇園と称される熊谷うちわ祭、県内屈指の歴史がある熊谷花火大会など、たくさんの誇れるものがあります。

また、平成31（2019）年に日本で開催されるラグビーワールドカップの試合会場に決定していることから、この大会を世界に羽ばたくチャンスととらえ、市民の皆さまとスクラムを組み、一丸となつて準備してまいりたいと考えております。

この熊谷市誕生10周年記念市勢要覧2015「キックオフ熊谷」は、これまでの10年の歩みを振り返るとともに、更なる飛躍を目指し、市民の皆さまと力を合わせ「新たなステージ」へ踏み出すべく、熊谷市の魅力を広く紹介しております。

本誌を通して、わたしたちのまち熊谷の魅力を感じていただき、市民の皆さま一人ひとりがパスをつないで、「人が集い 未来を語れるまち 熊谷」の実現に向け、輝かしい将来像を想い描いていただければ幸いです。

平成27年10月

熊谷市長

富田清

熊谷市市長 富田清

### Acknowledgement

"Kick Off Kumagaya", the 2015 City Profile Handbook, celebrates the 10 year anniversary of the founding of "new" Kumagaya city. It reviews the 10 years history of the city and, with an aim to advance into a "new stage" in cooperation with citizens, it introduces the charm of Kumagaya city. We are very happy if you realize the allure of Kumagaya through this brochure, and we are very happy if you would imagine a bright future for us so as to achieve a "Kumagaya where people gather and are able to talk of the future" with close cooperation of each individual citizen.

Kiyoshi Tomioka Mayor of Kumagaya City

### 于发刊之际

这本纪念熊谷市诞生十周年的城市概要2015《Kick-off熊谷》，不仅回顾了以往的十年之路，还要展高望远，与每一位市民同心协力向新目标迈步行进。在此从各个角度广泛介绍熊谷市的魅力。希望您能通过本刊感受熊谷的魅力，也希望每一位市民为实现“人人聚集 能畅谈未来的城市熊谷”而携手共进，描绘出辉煌的将来宏图。



# 夢のチカラ

プロサッカー選手 原口元気さん

Professional soccer player Genki Haraguchi  
原口元気所属チーム 原口元気

たくさんの人の  
「夢のチカラ」をもらって、  
出せる力もある

1991年、熊谷市生まれ。浦和レッズにおいて、クラブ史上最年少でJ1リーグに出場。2014年5月、ドイツブンデスリーガのヘルタ・ベルリンに移籍。2015年6月には日本代表に招集され、同月に行われたキリンチャレンジカップ2015、インラク戦で日本代表初ゴールをマーク。



2015年6月、サッカー日本代表選手としてサムライ・ブルーのユニフォームを身にまとい、ピッチに立った原口選手。開始から84分、約2年ぶりの代表復帰試合で、代表戦初ゴールを決めました。そんな原口選手がサッカーと出会い、サッカー少年団で日々練習に励んでいたのが熊谷。「地元の方からの応援はとて心強い。Jリーグ時代からもそうでしたが、海外にいる今は一層それを感じる。」と語ります。

ドイツ・ブンデスリーガで活躍する原口選手ですが、海外での生活について聞くと「生活にはすっかり慣れ言葉も上達しつつあります。欧州の選手はオン・オフの切り替えがうまく、試合での集中力もある。自分は試合での失敗を引きずってしまうところがあったのですが、そういったメンタル面でも学ぶべきところが多いですね。」との答えが。熊谷の暑さで鍛えられたので、ドイツに居る今はバテることもありません。」といった子供のようない表情もチラリ。

「夢のチカラ」という言葉は、まさに自分にぴったり。目標や夢に向かう力があつたから、ここまで来れたんだと思います。ただ「自分ひとりだけの夢」では限界がある。たくさんの人の「夢」のパワーをもらって、出せる力もあると思っています。熊谷の子どものための目標になれるよう、これからも頑張ります。」と暑く、いえ「熱く」語ってくれました。

"The phrase "Power of dreams" is well suited for me. I believe that I was able to achieve my present status with the power of dreams and targets which I pursue. However, "a dream for only myself" has limitations. I believe in the powers which are created by receiving many people's power of "dreams".

“梦想的力量”这句话对自己来说可量力体裁衣,完全吻合。正因为拥有向目标向梦想前进的力量,才能成长为现在的自己。但是“自己一个人的梦想”也是有限的。人会因为肩负大家的“梦想”而获取更多的能量,可以发挥出比自己一个人更大的力量。



出る杭は打たれない。  
熊谷スピリッツがあるから、  
頑張れる

料理家・フードコーディネーター

SHIORIさん

original homemade food cook, Food coordinator SHIORI

原口元気所属チーム SHIORI



若い女性に向けた料理本で、若くして夢をかなえたSHIORIさん。おいしいごはんを通じて、みんなをHAPPYに!!と、料理家として忙しい日々をおくっています。

「実家では、さまざまな野菜を作っており、目の前の畑から採れたものを食べるのが当たり前でした。熊谷を離れて東京で暮らす中、そんな生活が『いかにぜいたくだったか』を痛感します。熊谷で生まれ育ったことは、『食』に携わる今の仕事に生かされています。」と、こやかに語ります。

さまざまな故郷の思い出がある中でも熊谷で過ごした高校時代が「強烈に楽しかった」。女子校ながらも文武両道を重んじる校風。『出る杭は打たれない』という言葉が語り継がれ、出る杭をもつと伸ばしていいという雰囲気校内にあふれていました。しかも、それぞれが個々に頑張りながら時には団結力もある。本当に楽しかった熊谷での学生時代。今、頑張っているのも『出る杭』スピリッツのおかげかな?!と語るSHIORIさんは、2014年、さいたま輝き荻野吟子賞を受賞しています。熊谷市出身の荻野吟子さんは、日本初の公認女性医師となった偉人。彼女の不屈の精神を受け継ぎ、先駆的な活動を行った女性に贈られる賞に輝いたSHIORIさんもまた、夢のチカラで自分の未来を切り開いていく女性です。

パスをつなぐ



# 夢のチカラ

1994年、熊谷市生まれ。2007年、ドイツブンデスリーガのヘルタ・ベルリンに移籍。2015年6月には日本代表に招集され、同月に行われたキリンチャレンジカップ2015、インラク戦で日本代表初ゴールをマーク。

She said that out of all the various memories of her home town, she had the most fun memories when she was in high school. "Though my high school is a girls high school, both learning and physical exercise are encouraged, which is one of the school characteristics. Surprisingly, the opposite meaning of the proverb which is "The nail that sticks out doesn't get hammered down," was traditionally respected and passed down to the next generation. There was an atmosphere full of feeling in school saying let's help someone who challenges to achieve their goal. I suppose that why I am in my present position now is because of this spirit "Nails which stick out".

在各种各样有关家乡的回忆当中,留给我极为快乐的是在熊谷度过的高中时代。"虽然是女校却同样重视文武双全的校风。"虽然"绝不枪打出头鸟"的话在学校里从古到今一直流传,校园内充满了让"出头鸟"们发挥个人特长的氛围。现在仍然能坚持不懈也许正是因为延续着"出头鸟"的精神吧。"



# 夢のチカラ

俳優 相島 一之さん

Actor: Kazuyuki Aijima

【俳優相島一之】



荒川の美しい景色。  
……大好きです！

1961年、熊谷市生まれ。立教大学在学中に三谷幸喜氏と出会い、劇団「東京サンシャインボーイズ」に参加。三谷作品にも多数出演するほか、テレビ、映画、舞台で活躍中。

「熊谷を離れてからの方が長くなってしまいました。地元の方や友人と会って話すと、つい熊谷弁が出ますね。」と笑う相島さん。熊谷で生まれ育ち、暮らしていた10代後半の多感な時期、相島さんは「物書きになりたい」という夢を持っていたといいます。「コレが書きたい」というものはなかったのですが、とにかく、思い込みだけは強かった。大学でいろいろなことを勉強したり、社会に出て経験を積む中で「物書き」になり、生きていくという大きな夢を持っていました。

大学時代に演劇に出会い、その魅力に取りつかれた相島さんは、三谷幸喜氏に出会います。三谷の書いたものを見た時、「こんなに面白いものを書く人間がいるなら俺は書かなくてもいいかな」と思えたんです。じゃあ、どうやって生きて行こう……という時、私の芝居を『良い』と言ってくれた人が3人いました。たつた3人でもそう言うってくれるなら、俳優として頑張っていけると思ったんです。」と語る相島さん。

相島さんは、子育てにも積極的に関わる「イクメン」。自分が親になつたせいもあり、熊谷で過ごした子どもたちのころのこと、特に、父とのことをよく思い出します。荒川公園で、よく父に遊んでもらったな。美しい荒川の風景が「大好き！」という相島さんにとって、熊谷は家族や友人とのつながりを育んだ大切なふるさとです。

Mr. Aijima is an actor, who is also known as an 'Ikumen'; a handsome daddy who positively takes care of his children. "Since I became a parent, I often remembered my childhood spent in Kumagaya, especially memories of my father. My father and I would often play at Arakawa Park." For Mr. Aijima who greatly loves the Arakawa scenery, Kumagaya is an important hometown where he built up emotional ties with his family and friends.

相島先生是一位积极参与养育子女的“奶爸”。“或许是因为自己也当上了父亲，常常想起在熊谷度过的童年时光，特别是和父亲在一起的时候。父亲经常带我在荒川公园玩耍。”对于热爱荒川美景的相岛先生来说，熊谷是培养了亲情和友情的可爱的故乡。



鮮烈で圧倒的な戦火の記憶。  
そして、豊かな少年時代も

作家 森村 誠二さん

Novelist: Seichi Morimura

【作家森村誠二】



「熊谷というふるさとがなかったら、違った作家になっていたと思います。」森村氏の言葉の背景にあるのは、12歳の時に遭遇した戦火の記憶。昭和20年8月14日夜の空襲の体験は、鮮烈で圧倒的なものだったといいます。「昨日まで遊び、慣れ親しんでいた街が、一夜で『のっぺらぼうの焦土』になりました。炎の壁の間を、死にもぐるいで逃げた……。家族を守るために、声を荒らげて逃げるよう促した父の顔は、今でも忘れられない。戦争の体験は何度も作品に描いていますが、書くたびに、新たに思い出すことがありますね。」と感慨深げに語ります。

一方で、少年期の楽しく、豊かな思い出を与えてくれたのもふるさと。荒川や星川、熊谷の街角で、今では考えられないようなパワフルな遊び方をしていたそうです。

「夢」という言葉には『ドリーム』と『ビジョン』の意味があります。川で遊んでいた子どもころ、遥かに見える日光や上州、秩父の山々を仰ぎ見て、『山の向こうには、川の向こうにはどんな世界があるのだろう』と思いを巡らせ、『いつかあの向こうに行ってみよう』と思っていました。『ドリーム』にも『ビジョン』にも影響を与えた熊谷を、森村氏は「誇るべき街、我がふるさと」と呼んでいます。

"The word "dream" to me has two meanings: "dream" and "vision". In my childhood, while playing in the river and viewing the mountains of Chichibu, Nikko and Joshu far away, I wondered what the world beyond the mountains and over the river was like and I kept hoping that I would like to visit out there someday. Mr. Morimura calls Kumagaya, which had an influence on his dreams and vision, "my proud town and my hometown".

“梦想这个词中既有‘美梦’，也有‘理想’的意思。当我还是个在河边玩耍的孩子时，仰望遥远之处可见的日光、上州、秩父的群山，总是想着山的那边、河的那边究竟有什么样的世界呢。梦想着有一天可以到对面那边去看一看。”森村先生将给予他美梦和理想的熊谷，称为“引自豪的城市，我的故乡”。







# 涼む

Cool yourself

息子のサッカー観戦で、休日は、一日中屋外にすることが多いため、熊谷の暑さには慣れていません。暑さ対策では、日傘、ポデーパーカー、携帯用ミニストなどを使い、少しでも体感温度を下げるよう工夫しています。冷凍可能なペットボトル飲料を凍らせて持ち運ぶと、水分補給にも、体を冷やすことにも使えて一石二鳥です。

家で行うエコ対策としては、毎年、祖父が育ててくれる「ゴーヤのグリーンカーテン」。目にも涼しく、自宅にいながらリゾート気分が楽しめます。また、2階の寝室は1階より室温が高いため、窓を開けて風を入れるだけでなく、窓と対角にあるドアを開けて風の通り道を作り、さらに扇風機を使って空気が流れるようにします。アイス枕などもうまく使い、なるべくエアコンに頼らず、寝苦しい夏を乗り切っています。

暑さで知られる熊谷ですが、涼しいと感じられるスポットもありますね。家の近くにある熊谷さくら運動公園は緑が多く、木陰はさわやかな風がそよいでいます。スポーツに興じる子どもたちの元気な声を聞くと、パワーをもらえて気分もアップ。  
自然豊かな熊谷は子育てにも最適。熊谷に嫁いで15年、古くからの歴史や文化を守り「住みやすい・暮らしやすい熊谷」が、これからも益々発展していくのが楽しみです。

暑さで知られる熊谷ですが、木陰はさわやかな風がそよいでいます。



# 熊谷の暑さ対策三年連続日本一!

環境省をはじめ、全国5000以上の企業、行政、民間団体が参加する「熱中症予防声かけプロジェクト」が主催の「ひとと涼みアワード2014」において、熊谷市の暑さ対策事業が最も優秀であると認められ、1団体のみに与えられる「トップランナー賞」を受賞しました。平成24年から3年連続の受賞となりました。熊谷の暑さ対策は、まさに「日本一」と誇れる取り組みです。



### 暑さにまけるな中学生

Junior high school students, don't be knocked out by the heat  
毎年、市内全ての中学2年生を対象として「熱中症対策講習会」を実施しています。部活動など、活発に活動する機会が多い中学生にとって、熱中症への対策は重要です。本市では、熱中症予防についての知識を普及させることで、中学生はもとより、広く市民への予防促進に努めています。



### 熱中症予防グッズ配布

Distribution of heat stroke prevention goods  
熱中症にかかりやすいとされる高齢者や子どもたちに「クールスカーフ」を無償配布しています。このスカーフは、水を含ませた状態で首などに巻くと、気化熱による冷却効果で涼感が得られます。



### クールシェア

Cool share  
夏の節電対策として「ひとり1台のエアコン使用」をやめ、涼しい場所に集まって「みんなで快適に過ごそう」というもの。節電、熱中症対策のほかにも、人と人のつながりを深め、コミュニティや街の活性化が図られます。



### ひんやりパタペタ

Cool touch floor "HINYARI PETA PETA"  
子どもたちが、はだしでも安心して遊べるよう、保育所内にあるコンクリートテラス部分などに炎天下でも表面温度の上昇を抑える「熱交換塗料」を塗っています。市内9つの保育所で施工されています。



### Kumagaya's countermeasure against heat stroke; Triple crown of Top Runner Prize.



### 熊谷スマートタウン

Kumagaya smart town  
エネルギーの地産地消を目指し、省エネ・創エネ等をコンセプトとしたスマートタウンの整備を実施。家庭でのエネルギー消費をゼロとした住宅を標準仕様とし、太陽や風、水や緑など自然の力を利用した「微気候デザイン」を取り入れたまちづくりが進んでいます。

### 階段アート

Stair steps arts  
「涼」「水」「青」をテーマにした涼しさ体感アート事業。幅広い世代の作品が、視覚的效果による暑さ対策として、街の中で涼しさを演出しています。展示場所は、熊谷駅正面口・南口、籠原駅北口・南口の階段の全6か所です。



### 熊谷染日傘

Kumagaya parasols (Parasols dyed with Kumagaya dyestuff)  
地域の伝統工芸である、味わい深い「熊谷染」。伝統工芸の振興と、暑さ対策として作製された「日傘」も人気を集めています。



### 冷却ミスト

Cooling mist  
気化熱により周辺の気温を下げるため、熊谷駅広場に「冷却ミスト」を設置しています。5～10月の間で「気温28℃以上・湿度70%未満・風速3m未満・降雨なし」の条件がそろった時に自動噴霧されます。



市長インタビュー  
大嶋 亜矢子さん  
ここみさん



Though Kumagaya is well known as a hot place, there are many good spots where we can feel cool and comfortable. Kumagaya Sakura Sports Park is located near to my house and has lots of green, and under the leafy shade trees we can enjoy freshening breezes.  
Kumagaya, with plenty of natural beauty, is an ideal place to raise children. 15 years have passed since I came to Kumagaya "after getting married. I look forward that "Kumagaya, a good place to live easily and to enjoy life", is developing more and more preserving history and culture from the past,

熊谷虽然以酷热而著名，却有很多能够感受凉爽的地方。家附近的熊谷樱花运动公园里充满了绿色，树阴下刮着阵阵清爽的凉风。  
自然丰富的熊谷最适合养育孩子。嫁到熊谷十五年，传承悠久的历史和文化“适宜居住、适宜生活的熊谷”，其今后的发展更是令人期待。



**熊谷ラグビー場**  
Kumagaya rugby ground

熊谷スポーツ文化公園にあるラグビー場は、天然芝のグラウンドを3面有する日本を代表するラグビー専用競技場です。トップリーグはもとより、大学リーグ、春の全国高等学校選抜ラグビー大会などが行われていますが、ラグビーワールドカップ2019に向け、ワールドクラスのスタジアムに生まれ変わります。

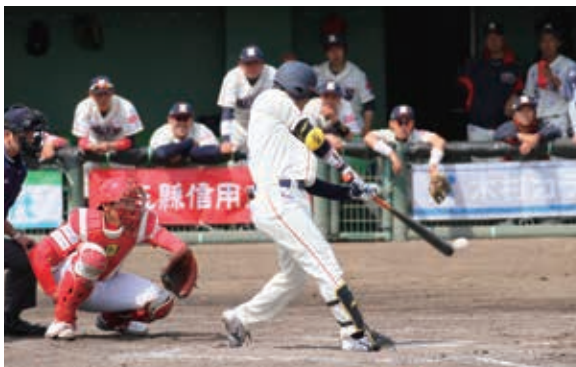
**Rugby town Kumagaya**



**ラグビータウン熊谷**

**全国高等学校選抜ラグビーフットボール大会**  
National high school selection rugby football Championship

毎年、全国9地区から32チームの高校が出場し、熊谷ラグビー場で熱い戦いを繰り広げます。彼らへの声援で春の公園内はとても盛り上がります。



**武蔵ヒートベアーズ**  
Musashi Heat Bears

2015年からプロ野球独立リーグ・ルートインBCリーグに参戦し、熊谷が本拠地となっています。ヒートベアーズは、野球教室など地域に密着した活動も行うプロ球団です。熊谷全体でチームを応援していきましょう。



メインキャラクターのMB(エンビー)

ラグビー以外のスポーツも盛んだよ!

**選抜高校女子サッカー大会「めめまカップ」in 熊谷**  
High school girls' soccer championship "Memema Cup"

毎年3月下旬、全国から強豪48チームを集め、スポーツ文化公園・利根川総合運動公園で開催されます。若き「なでしこ」たちは、持てる力を存分に発揮し、熱い戦いを繰り広げます。



**ラグビーワールドカップ2019**  
Holding of the Rugby World Cup 2019

2019年に日本で開催される「ラグビーワールドカップ2019」。2015年3月、熊谷市・埼玉県をはじめ全国12か所の開催都市が決定しました。熊谷ラグビー場がワールドカップの試合会場となり、世界中から選手やラグビーファンが訪れます。



**熊谷さくらマラソン大会**  
Kumagaya Sakura Marathon race

例年3月下旬に開催され、フラットなコースで走りやすく、市内外から多くの方が参加する大会です。ハーフマラソン、10km、5km、2.5km、1.5kmと、それぞれの力量に応じた参加が可能。ゲストラナーも参加するほか、ハーフ、10kmは桜の名所「熊谷桜堤」の下を走ります。



命 民 インタビュー  
アルカス熊谷 鈴木陽子さん  
竹内亜弥さん

「チームの練習はもちろん、セブンズシニアアカデミー合宿なども熊谷ラグビー場で行っており、遠征以外のほとんどの時間を熊谷で過ごしています。地域の方々にも熊谷に女子のラグビーチームがあるということを知っていただけているようで、時折声をかけていただくことがあります。そんな時は、とてもうれしいですね。」と語るのは、同チームでキャプテンを務める竹内亜弥さん。朝は立正大学の施設でウエイトレニングなどに励み、夕方は熊谷ラグビー場で練習に汗を流すのが日課です。

「一方、大学生活をおくりながら、ラグビーに打ち込む鈴木陽子さんは「チームには、地元企業で働きながら活動している選手もおり、選手の多くが、うちわ祭などの地域イベントに積極的に参加しています。ラグビータウン熊谷だけあって、多くの方から温かい応援をいただきます。本当に、地域の方々を支えられ、成り立っているチームだと思います。」と話します。

昨年度、同チームは国内3大会を制し、今年度もシリーズ優勝を収めています。「チームから5人が日本代表選手となった昨年の第17回アジア競技大会では、ライバルである中国を倒すことができず、準優勝という結果に終わりました。今年はオリンピックに向けたアジア予選があるので、必ず勝利してオリンピック出場権を獲得します。」と、熱く意気込みを語ってくれた竹内さん。女子ラグビー界での今後の活躍が大いに期待されます。

**アルカス熊谷** Arukas Kumagaya

ARUKAS KUMAGAYAは、女子セブンズラグビー強化に特化したクラブチームを所有。2016年、リオデジャネイロオリンピック優勝を目指す「SAKURA SEVENS(サクラ セブンズ)」を育む場として事業を展開するほか、ラグビータウン熊谷で、ラグビーの魅力を発信し、普及・促進を図っています。

We conduct not only team practices but also a training camp in the Kumagaya rugby field, and we spend almost all our times in Kumagaya except for trips. Sometimes, local people speak to us and encourage us. As Kumagaya is a rugby town, many people kindly support us. Thanks to the support by local people and community, our club can continue being active.

「不仅仅是团队练习，合宿（集体封闭训练）也是在熊谷橄榄球场进行的。远征客场比赛以外的时间几乎都在熊谷度过。当地的居民也会时不时地跟我们打招呼。在这橄榄球之城熊谷，才能享受到大家温暖的关心和支持。正因为有当地市民的不断支持，我们才能成为一支真正的橄榄球队。」



**躍動**

In full play

「温かい応援」  
ラグビータウンならではの  
地域の方々を支えられたチーム







# 川を守る

## River preservation

久下小学校では、昭和63年からムサシトミヨの保護増殖活動を行っています。同校のエコクラブ委員会が中心となり、ムサシトミヨを飼育する「トミヨ池」の水温や水草の様子を観察・調査したり、清掃を行うほか、学習を通して全校でムサシトミヨへの理解を深め、守っていく努力を続けています。

エコクラブ委員会の山宮悠夏子さん、新井貴子さんは、この活動について「たいへんなことは毎日欠かさず池を管理すること。私たち人間と同じようにムサシトミヨも生きていくので、必要なことだと思って頑張っています。秋に行う「繁殖調査」で、前の年よりもムサシトミヨの数が多いと、とてもうれしく、一番やりがいを感じます。」「今年も、もっとムサシトミヨのことを知りたいです。7月には「トミヨ学習会」というムサシトミヨのことをたくさん学べる機会があるので、勉強して活動に生かせるようにしたいと思っています。」「と、話してくれました。

エコクラブ委員会の皆さんに「熊谷市のおすすめ」を聞くと、「一番は、何となくでもムサシトミヨですが、ほかにも「雪くま」というおもしろい生き物があります。また、私たちが3年生の社会で勉強した五家室もおすすめ。熊谷のいいところをもっとPRして、ほかの地域からたくさんの人に来てもらいたいです。」「といった答えが返ってきました。唯一、熊谷にだけ生息する「ムサシトミヨ」を育て、守る活動の一端を、未来ある子どもたちが担う。その姿はとても頼もしく見えます。

小さなムサシトミヨも 私たちと同じように『生きていく』



市民インタビュー  
久下小学校 山宮悠夏子さん  
新井貴子さん

ムサシトミヨ保護活動  
Protection activities for Musashi Tomiyo fish

地元住民や保護団体、埼玉県、市が連携した「ムサシトミヨ保全推進協議会」や「熊谷市ムサシトミヨをまもる会」が、川の清掃などの保護活動を行っています。また、市内3小・中学校では増殖活動が行われています。

ムサシトミヨ  
Musashi Tomiyo (fish name)

「市の魚」で、体長は3~6センチメートル。体には、外敵から身を守るときに出すトゲがあります。ムサシトミヨは、水温が低く、きれいな水を好みます。かつては関東各地で見られましたが、現在では、市内を流れる元荒川上流にしか生息していません。

Kuge elementary school has conducted activities for the protection and breeding of "Musashi Tomiyo" fish since 1988. "Musashi Tomiyo" fish live nowhere else in the world but Kumagaya, and some dedicated children are in charge of parts of the protection activities. Their figures are very dependable.

在市立久下小学，从昭和六十三年（1988年）开始进行对武藏富鱼的保护繁殖活动。未来无限的孩子们肩负起饲养、保护唯一只有在熊谷才有的武藏富鱼的重担，看到他们的身影，倍感健壮。

# 関東二大河川 荒川・利根川

## Kanto two large rivers, Arakawa River, Tonegawa River, endangered species

**荒川**  
Arakawa River  
その源を秩父山地の申武信ヶ岳に発し、関東平野へと流れる荒川は、幹川流路延長約173kmの一級河川。市内の荒川土手からの景色は、秩父、西上州の山々を臨む美しさを誇ります。



利根川  
Tonegawa River

市北部を流れる利根川。川は文明の母とも呼ばれるように、熊谷市の利根川流域も古くから川の恩恵を受けてきました。船運交通が頻繁になった江戸時代後期以降、葛和田河岸が発展した歴史も残ります。



グライダー  
Glider

利根川河川敷に広がる妻沼グライダー滑空場は、滑空時間・飛行回数ともに日本一を誇ります。10月には「埼玉スカイスポーツフェスタ」、3月には「全日本学生グライダー競技選手権大会」が開催されます。



元荒川  
Old Arakawa River

市内の久下を源に県内を流れる元荒川は、荒川と利根川が合流していた時代の荒川本流といわれます。その源流部であるムサシトミヨ生息地は、平成20年に新たに選定された「平成の名水百選」にも選ばれています。

バイカモ

# 希少野生生物



カワラナデシコ



キタミノソ



ミスアオイ



クマガイソウ



ヒメシロアサザ

ゲンジボタル  
Genji fireflies (Luciola cruciata)

初夏の夕闇を彩るホタルの光。ホタルは良好な自然環境の中でしか生息できない貴重な生き物です。熊谷市では県内唯一とされる「熊谷市ホタルの保護に関する条例」が制定され、江南地区などを中心に保護・保全活動が続いています。





星川  
Hoshikawa River

1623年、荒川の氾濫によってできた「玉の池」(星溪園内)からわき出る清流が源とも伝わる星川。星川周辺は、「星川シンボルロード」として整備され、市民の憩いの場となっています。

A place of relief for citizens

# 市民憩いの場



熊谷市スポーツ文化村「くまびあ」  
Kumagaya city sport cultural village "Kumapia"

旧熊谷市立女子高等学校の施設を有効活用した「くまびあ」。スポーツ施設(人口芝グラウンドや体育館など)や文化施設が充実し、合宿、研修などでの宿泊も可能です。幅広い世代がスポーツ、文化に親しめる場となっています。



くまびあ 創作展示棟

くまびあでは、さまざまな文化活動が行われています。中でも創作展示棟には、熊谷染を紹介する「熊谷伝統産業伝承室」があり、熊谷染染組合の指導による熊谷染体験(有料・5名様以上の体験は要予約)が実施されています。



健康スポーツセンター  
Health sports center

室内プール、浴室、サウナ、トレーニングスタジオを備えた健康スポーツ施設です。水泳、水中ウォーキングなどの各種教室も開催しており、地域のコミュニケーションの場になっています。

老人福祉センター

Facility for welfare service for the elderly

市内には「別府荘」、「上之荘」、「ひかわ荘」、「江南荘」の4つの老人福祉センターがあります。高齢者の健康増進やレクリエーションの場として利用されています。



熊谷さくら運動公園

Kumagaya Sakura Sports Park

市民に愛される総合運動公園です。開閉式のガラス窓が特徴的な屋内プールやトレーニングルームを備えたアクアピア、屋外プール、野球場、陸上競技場(兼サッカー場)、テニスコートなどがあります。



市民利用者の声

月水土曜と、週に3日は熊谷市の室内プールさくら運動公園「アクアピア」でアクアピクスや水中運動を楽しんでいます。音楽に合わせて体を動かすアクアピクスは、一見、激しい運動には見えなくても、実は水の抵抗や浮力、水圧などによって、少しの運動にも関わらずエネルギー消費が多いという特徴があります。アクアピアで行われている教室は会員制ではないため、体調や仕事、家庭の都合などに合わせて「行きたい時、行ける時」に参加できるのが、うれしい点。インストラクターの方は、無理なく参加できるように親切に指導してくれます。上手に利用すれば、自分に合った「体力づくり」ができますので、「アクアピクスをやってみたいけど」と迷っている初心者にもおすすめです。気分のリフレッシュにもなります。

In Kumagaya Sakura Park, Aqua-pia, "water aerobics" and "water exercise" are enjoyed by people. With "water aerobics" in which people move their bodies in water while listening to music, people can enhance physical fitness and change their moods.

在熊谷櫻花运动公园的室内游泳池内尽享“水中健美操”和“水中运动”的快乐。水中健美操是一种配合音乐在水中运动的项目，增强体力的同时还能减压放松，令人神清气爽。

Enjoy an active life



# いきいき

熊谷スポーツ文化公園

Kumagaya Sports Cultural Park

第59回国民体育大会「彩の国まごころ国体」および第4回全国障害者スポーツ大会「彩の国まごころ大会」のメイン会場となった同公園。約100haの公園内には、陸上競技場や屋内運動施設(彩の国くまがやドーム)などがあります。



市民利用者の声

会員数約110人にもおよぶNPO法人ベアリスランニングクラブで活動しています。クラブでは月に3回の立正大学での合同練習をはじめ、毎週末には練習会を実施。クラブのメンバーと一緒に大会に参加したり、駅伝に出たりして、ランニングを楽しんでいます。

自宅が熊谷スポーツ文化公園のすぐ近くなので、よく走っています。公園にはトイレや水場も多く、照明もあるので安心して走れます。1周約4.5キロという距離も、うれしい点です。緑が豊かで、走っていると四季のうつろいを感じるので、気分もリフレッシュできますね。

これからは熊谷のランニングなどの大会に仲間と参加して、楽しく走りたいと思います。

日頃から体づくりのために気を配っているので、地元産直のおいしい野菜やお米をたくさん摂るようになってきました。

熊谷の夏の暑さは厳しいですが、暑さに負けない体づくりや、暑い方などを、市民の皆さんが上手に心にかけているのが「熊谷のいいところ」だと思います。

Since I live very close to the Kumagaya Sports Cultural Park, I often enjoy jogging. The park is equipped with toilets, public watering places and sufficient lighting, so we can enjoy jogging in peace. With abundant trees, when jogging, we can feel the changes of the seasons, and can refresh our minds.

因为住在熊谷体育文化公园附近，所以经常在这里跑步。公园设有不少洗手间和饮水处，即使是晚上也有充分的照明，可以安心地跑步。周围充满绿色，跑步时可感受到四季的交替，让人精神振奋。



Child raising with a smile

# にこにこ子育て

他県から来た私でも  
『孤独な育児』にならず  
娘も思いきり遊べます。



市民インタビュー  
山羽千鶴さん  
紗瑛さん

夫の仕事の関係で、長野県から熊谷市に引っ越して来ました。転入届を提出した際に、保健センターで紹介してもらったのが、子育て広場「なかよし」でした。自宅から近く、訪ねやすいのも良かったですね。

現在、子育てで特に困ったことはありませんが、実家が遠方なため、いざという時に頼る人がいないのは「少し大変だな」と感じています。私と娘2人だけの時間が多くなってしまう、時には行き詰まってしまうことも…。そんな時には、子育て支援拠点に出かけます。娘は思いきり遊べますし、私もほかのママたちやスタッフの方と話をすることで二人を抱え込んでしまうことがありません。育児は困ることも少な〜く、ここまで育ててこられたのも、このような場所や関わっている方々のおかげかな、と思います。

I think that Kumagaya city supports child raising very well. For preschool children, many facilities are available. Since there is lots of nature and systems such as money grants for medical costs are well established, I believe that Kumagaya is a good place to raise children: with an easy mind.

我感到熊谷市支援育儿的政策非常充实。有很多设施都向学前儿童开放。拥有良好的自然环境、医疗费补助等方面的政策也极为充实。我认为熊谷有能放心育儿的环境。

### 地域子育て支援拠点 Local child raising support centers

子育て中の親子(おおむね3歳未満の乳幼児とその保護者)の交流、子育てに関する相談、地域の子育て関連情報の提供などを行っています。いずれも事前の申し込みは必要なく、開所時間内なら気軽に訪ねることもOKです。子育ての不安を解消し、子どもたちも楽しく遊ぶことができる施設です。



## おいでよ! 子育て世代

Welcome families with small children

### ママパパ教室 MaMa and PaPa classroom

初めてママ、パパになる人を対象に「ママパパ教室」を実施しています。母子の口腔衛生、妊娠中の栄養、出産の準備、母乳育児と子どもの発育、沐浴実習などについて丁寧に指導しており、初めてママ、パパになる人に役立つ教室となっています。



### こんにちは赤ちゃん事業 Welcome babies projects

生後4か月までのお子さんがある全ての家庭を対象に「こんにちは赤ちゃん事業」を実施しています。市から委託を受けた保健師や助産師が、事前連絡をしたうえで、自宅を訪問し、赤ちゃんの体重測定や健康状態の確認、育児相談、子育て支援に関する情報提供などを行います。



### ブックスタート事業 Book start projects

乳児健康診査(4~5か月児)の中で、ブックスタート事業を実施しています。ブックスタートとは、赤ちゃんと言葉と心を通わすかけがえのないひと時を、「絵本」を介して持つよう応援する取り組みです。この事業では、赤ちゃんにおすすめの本を1冊プレゼントしています。



### 児童(学童)クラブ Children club

小学校に就学している児童の保護者が仕事などにより昼間家庭にいない場合、放課後および春、夏、冬休み、土曜日などに利用できる児童(学童)クラブ。家庭に代わる生活の場を児童らに提供し、適切な遊びや指導を行いながら、保護者に対する仕事と子育ての両立支援を図ります。また、仕事だけでなく、保護者らの病気療養、家族の介護などによって、昼間の保育を必要とする場合も対象となります。平成27年10月現在、市立児童クラブは市内40か所に、民間の児童(学童)クラブも6か所あり、児童、保護者のサポートを行っています。





# 熊谷名物をどうぞ

Why don't you try Kumagaya specialties



## 小麦大国 熊谷

Wheat production district, Kumagaya

**熊谷うどん**  
Kumagaya Udon (Wheat noodle)

全国有数の小麦の生産地、熊谷。熊谷産小麦を使用し、熊谷で製粉・製めんされた地産地消のうどんです。市内に約20軒ほど提供する店舗があり、1年を通して熊谷産小麦の味わいが楽しめます。

熊谷市では、米と麦の二毛作が行われ「たのぞの」「あやひかり」「農林61号」などの品種が栽培されています。製粉された小麦は、うどんやまんじゅう、フライなどさまざまな料理加工品となって食卓へ届きます。



「くまがや小麦の会」では熊谷産小麦の地産地消を推進しており、「あやひかり」100%使用の風味豊かなパウンドケーキも大変人気です。



**五家宝**  
Gokabo sweet

江戸の昔から伝わる銘菓「五家宝」は、香ばしいきな粉が香る素朴なお菓子。草加せんべい、川越の芋菓子と並び、埼玉三大銘菓の一つといわれます。添加物を使わず甘さも控えめ、滋養に富むお菓子です。



**いなり寿司**  
Inari Zushi  
(Sushi in fried tofu)

妻沼地域の名物として、二百数十年前から愛されています。こくのあるたれの風味と、独特の細長い形が特徴です。古くから良質の米がとれたという風土と聖天信仰の中で生まれた「ふるさとの味」として、今もお根強い人気を誇っています。



**ねぎ**  
Welsh onion

農産物直売所はもちろん、市内のスーパーでも購入できます。白身が長く、柔らかで甘みが強いのが特徴です。



**やまといも**  
Yamatoimo (Japanese yam)

熊谷市は県内有数のやまといもの産地。妻沼地域を中心に栽培され、利根川の肥沃な土壌で育つためコクと粘りがあり、栄養たっぷりです。



**ブルーベリー**  
Blueberry

江南地域を中心に栽培され、収穫時期となる6月から8月は、地元農産物直売所の目玉商品に。さわやかな酸味と甘みが楽しめます。



**くま辛**  
Kuma Kara (Hot cuisine project for appealing "heat" in foods and weather)

暑い、辛いなどの意味を持つ「HOT」をキーワードにした辛口メニューの街おこし。平成24年にスタートし、30以上の店舗が自慢のメニューを提供しています。地場産野菜を使っているのも特徴です。



**雪くま (かき氷)**  
Yuki Kuma

雪くまの条件は「熊谷のおいしい水を使った貫目氷を使っていること」「氷の削り方に気を遣い、雪のようにふんわりとした食感であること」「オリジナルのシロップや食材を使っていること」の3つ。市内には多くの店舗があるので、各店舗の「雪くま」を食べ比べてみてはいかが？



□に入れると  
ふんわりと氷が溶け  
シロップが染み渡る「雪くま」

Specialties in Kumagaya



雪くまのれん会会長  
小島一浩さん(シロップ洋菓子店代表)

熊谷といえは「暑い」として有名ですが、暑くても「住みやすく、暮らしやすい」「よう、さまさまなことに取り組んでいます。熊谷流のクールシェアではひとり一台のエアコンの使用をやめて、みんなで涼しい空間を集まり、お店によっては特典を出すところもあります。雪くまも、ある意味「クールシェア」に役立っているのでは？」と語ります。毎年、多くの方に楽しんでいただいている「雪くま」は、暑い熊谷だからこそ味わえるかき氷。□に入れると、ふんわりと氷が溶け、シロップが染み渡る「雪くま」の味は、厳しい3つの条件を守っているからこそ、そのものだと思っています。

私の店は生菓子、焼き菓子を合わせて100種以上を手がける洋菓子店です。毎年、洋菓子店のパティシエならぬ「雪くま」の味、デザインを追求し、どこにもまねのできない「オンリーワンの雪くま」を目指しています。2016年には雪くま誕生10周年を迎えます。もっとも「雪くま」を多くの人に知ってもらいたい、頑張っていきたいですね。

“Yukikuma” is ice shavings cake which people can enjoy especially during hot summer time in Kumagaya. “Yukikuma” softly melts and syrup permeates inside of your mouth. I believe that the excellent taste of “Yukikuma” is because of keeping strict production conditions. We would like more and more people to recognize and enjoy “Yukikuma” in the future.

“雪熊”は只有在炎热的熊谷才能品尝到的刨冰。放入口中，冰融化时口感柔和，特色汤汁令人回味无穷。“雪熊”的味道正是严选优质原料，恪守严格制作条件的结晶。为了让更多的人知晓“雪熊”，我要努力奋斗下去。

Kumagaya Keyword  
熊谷キーワード  
を知る

# 熊谷名物



# 熊谷の年間祭り

## 春

- 3月下旬～4月上旬 熊谷さくら祭 (熊谷桜堤)
- 4月18-19日 妻沼聖天山春季例大祭 (妻沼聖天山)
- 4月最終土曜 友山まつり (根岸家長屋門)
- 5月最終日曜 熊谷B級グルメ大会 (熊谷スポーツ文化公園)

## 夏

- 6月上旬～中旬 こうなんホテル祭り (江南総合文化会館ビバ駐車場)
- 6月30日 胎内くぐり (高城神社)
- 7月20日～22日 熊谷うちわ祭 (中心市街地)
- 7月下旬 おばれ御輿 (出来島八坂神社、葛和田大杉神社)
- 7月最終土曜 おおさと夏まつり (大里総合グラウンド)

- 8月第1土曜 めぬま祭り (妻沼)

- 8月第2土曜 熊谷花火大会 (荒川河畔)

- 8月16日 とうろう流し (星川)

- 8月27日 大我井神社火祭り (妻沼)

## 秋

- 10月18-19日 妻沼聖天山秋季例大祭 (妻沼聖天山)

- 10月下旬 こうなん祭り (江南総合文化会館ビバ駐車場)

- 11月上旬 熊谷えびす大商業祭 (中心市街地)

- 11月中旬～下旬 熊谷市産業祭 (熊谷スポーツ文化公園)

## 冬

- 11月上旬～1月中旬 イルミネーション (熊谷駅東口～市内各所)

- 12月8日 西の市 (高城神社)

- 1月6日 出初め式 (高城神社ほか)

- 2月7日 だるま市 (星川ほか)

- 2月25日 文殊寺大縁日 (文殊寺)



### 熊谷型山車・屋台

熊谷うちわ祭が「山車、屋台祭り」に移り変わったのは、明治中頃から後期。現在では、全12台の熊谷型山車・屋台が祭りの華となっています。

絢爛豪華だにゃ!



# 熊谷うちわ祭

7月20日から3日間にわたって行われる八坂神社例大祭。12台の山車・屋台が熊谷囃子(くまがやばやし)の音色とともに市街を巡行し、延べ約75万人の集客を誇ります。その絢爛豪華(けんらんごうか)さから「関東一の祇園」とも称されます。

Festivals in Kumagaya, which is known as one of the hottest places in Japan.



熊谷木遣 (市指定無形民俗文化財) うちわ祭の「年番送り」の中で、「熊谷木遣保存会」による木遣が披露されます。



### うちわ祭の叩き合い

初日、熊谷駅前での「初叩き合い」を皮切りに、巡行叩き合い(扇型)などが繰り広げられます。最終日の「曳っ合せ叩き合い」は、まさに圧巻です。

熊谷にはたくさんのお祭りがあるにゃ!



# 日本で一番熱い! 熊谷のお祭り

熊谷市民のパワーがあふれる「お祭り」。多くの来場者を魅了し、観光に貢献する盛大なお祭りをはじめ、歴史ある勇壮な祭礼、厳かな催しなど、熊谷には「郷土が沸き、人々を熱くする」たくさんのお祭り、イベントがあります。

"Festivals" which Kumagaya citizens flock to: In Kumagaya, there are many festivals and events which attract and enchant many people, including gorgeous festivals which contribute to the tourist business, historical heroic ritual festivals and ceremonial events which "encourage hometown support and lift people's spirits".

洋溢熊谷市民巨大力量の庙会,令众多观众为其魅力所倾倒,以为旅游事业贡献众多的盛大庙会为首,历史悠久的勇壮祭礼、庄严肃穆的祭祀活动等等,熊谷有各种各样“令城市沸腾,令人们心潮澎湃”的庙会和活动。

### 熊谷花火大会

県内屈指の歴史を誇る花火大会。市民から寄せられたメッセージ花火、花火業者がスターマインの技術の高さを競うスターマインコンクールなど、見どころが満載です。

スターマインは大迫力だにゃ!



### 出来島のあばれみこし

早朝より神輿を担いで地域を練り歩きます。夕方に、利根川に入り、川の中で「とんぼ(神輿を担ぐ棒)」が縦になるよう神輿の向きを変え、とんぼの上から川面にダイブします。

### 大杉神社のあばれみこし (市指定無形民俗文化財)

大杉囃子(おおすぎばやし)の行列とともに地域を練り歩き、途中、利根川へと入ります。水しぶきを上げ、猛者たちが神輿の上でカー一杯もみ合う様は、実に勇壮です。





# 花のある風景

歴史ある熊谷市には、風情ある景観で人々を楽しませる「花の名所」や「紅葉の名所」が数多くあります。春霞のように広がる桜、雨のしずくに映えるアジサイ、錦秋の庭園など、四季折々の美しさを見せる『花のある風景』をご紹介します。



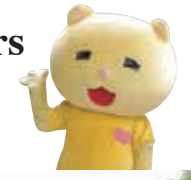
## 国営武蔵丘陵森林公園

1974年に開園した、武蔵野の面影を残す国営公園です。広さはなんと東京ドームの約65倍(304ha)。散策やレクリエーションを楽しむ人々が訪れ、四季折々に移ろう豊かな自然を楽しめる公園です。

## 星溪園の紅葉

熊谷の発展に数多くの偉業をなした竹井瀧如によってつくられた星溪園。庭園の木々が彩りを見せる秋には、和の趣とともに紅葉が楽しめます。

## Scenery full of flowers



## 万平公園の桜

鉢形城主・北条氏邦によって築堤されたと伝わる旧熊谷堤の一部が園内に残り、桜の名所となっています。



## 熊谷桜堤と菜の花

約500本のソメイヨシノがおよそ2kmにおよび、黄色い菜の花とのコントラストが多くの人を魅了する桜堤。「さくら名所100選」にも選定されています。



## 別府沼公園のハナショウブ

農業用排水池である沼の自然を生かした園内には、約7,000株のハナショウブが植栽されています。開花期の初夏に多くの人の目を楽しませます。

In Kumagaya city which has a long history, there are many "flower beauty spots" and "autumn leaves beauty spots" which enchant people with scenery having a relaxing atmosphere. Introducing "Scenery with flowers" which appeals with beauty for all four seasons, such as cherry blossoms like spring haze, hydrangea garden with its beauty in the rain and the gardens with beautiful autumn leaves.

历史悠久的熊谷市，擁有很多“賞花名景”“紅葉名景”等別具一格的风情景点，令人赏心悦目。像春霞般延绵的樱花，倒映在雨滴中的绣球花，秋日红叶的庭园等等，为您介绍四季各不相同的“花香四溢的风景”。



## 道の駅めぬま「めぬまアグリパーク」のバラ

当バラ園には、約400種2,000株のバラが育てられています。見頃の5月中旬から6月上旬には、色とりどりの華麗なバラの花が、多くの来園者の目を楽しませています。



## 能護寺のアジサイ

能護寺は、743年に行基上人によって開山され、近年では「妻沼のあじさい寺」として親しまれ、開花期の6月には多くの参拝者が訪れます。境内には50種800株以上のアジサイが咲き乱れます。



## 三尻観音山のカタクリ

標高約83mの三尻観音山。見頃の3月下旬から4月上旬には斜面いっぱい花を咲かせます。他にも、桜、ツツジ、ニッコウキスゲ、アジサイなど、四季折々の花が楽しめます。



## 根岸家長屋門の桜

江戸時代の根岸家はこの地域の名主を務める豪農であり、その面影を残す長屋門。春には、その門を彩るかにように桜が開き、優雅な眺めとなります。





# 妻沼聖天山

歴史ある日本三大聖天の一つ  
ご利益は「縁結び」

数奇な運命を  
生きた武者、実盛



貴惣門

平成24年に国宝となった本殿「歓喜院聖天堂」をはじめ、貴惣門（国指定重要文化財）、仁王門、鐘楼、御正体、錫杖頭（国指定重要文化財）秘仏、鰐口（県指定有形文化財）、板碑（県指定有形文化財）など、数多くの歴史的建造物、文化財が残されている妻沼聖天山歓喜院。「妻沼の聖天さま」の愛称で、古くから地域の人々に愛され、現在でも多くの参拝者が訪れています。

日本三大聖天の一つに名を連ねる「妻沼の聖天さま」は、特に「縁結びの靈験あらたか」なことで有名。夫婦、家族の縁はもちろん、商売、学問、厄よけなど、あらゆる「良縁」を結ぶとして、幅広い年代層の信仰を集め、「縁結びのパワースポット」として若い女性からの関心も寄せられています。



平安時代末期に活躍した武士、斎藤実盛（1111-1183）は、1155（久寿2）年、源義平が叔父源義賢を討った大藏館（現在の嵐山町）の戦いで、義賢の子で後に木曾義仲となる駒王丸を保護し、木曾に送り届けたと伝わります。その後は平家と結び、平氏領であった長井荘の荘官となつて、1179（治承3）年、妻沼聖天山を開いたといわれます。

いわゆる源平の合戦（治承・寿永の乱）では一貫して平家方につき、1183（寿永2）年、篠原の戦いで味方が落ちていく中、実盛ただ一騎のみが踏みとまり、木曾義仲軍に討たれます。実盛の亡がらを見た義仲は「実盛は命を助けてくれた恩人である」と言つて、さめざめと泣いたそう。聖天山境内にたずむ実盛像は、老武者と侮られることを嫌い、出陣前に白髪を墨で染めた姿を表しています。

### Menuma Shodenzan Temple

This is one of the three most sacred temples in Japan. The main shrine "Kangiin Shodendo" was designated a National Treasure in 2012. The place attracts young girls' interests as a "power spot for bringing romance and marriage".

### 妻沼聖天山

是拥有悠久历史的日本三大圣天之一。正殿“欢喜院圣天堂”在平成二十四年（2012年）被认定为国宝。被认为是“善结良缘的灵验圣地”而吸引年轻女性们的关注。

## 甦る創建当初の鮮やかさ

この本殿は、奥殿、相の間、拜殿からなる廟型式権現造りで、奥殿は八棟造り。建造物の各部分材、各壁面はすべて彫刻で装飾され、華麗な色彩を誇っています。

江戸中期の貴重な文化遺構である本殿の建築は、約44年もの歳月を費やし1779（安永8）年に最終的な完成に至りました。この本殿の建築資金は、国内の多くの文化財が当時の権力者によつて造られたのに対し、当時の農民を中心とした民衆の、永年にわたる寄進により造られたことが、特筆されることです。

平成15年から約7年をかけて

保存修理工事を行った本殿。国、県、市の補助金と2万人以上の寄付によつて完成しました。外壁の精巧を極めた彫刻も、創建当初のあてやかな色彩が復元されました。繊細な壁面彫刻の中でも、中国の故事をテーマにした桐羽目の彫刻は目を見張るすばらしさ。七福神、唐子遊び、吉兆を表す神獣などをモチーフに、桃山風の気品があふれています。

大黒様と布袋様と恵比寿様が開基を楽しんでいる彫刻がきっかけとなり、平成24年には開基祭で最も伝統のあるタイトル「第67期本因坊戦」の第2戦が開催されました。



第67期本因坊戦

column

## 「古き良きまちを、生活を、残していきたい」 熊谷 妻沼 手づくり市



「聖天さまと縁結びのまち」と呼ばれる妻沼地域では、年に2回、「熊谷妻沼 手づくり市」が開催されています。聖天様を中心に境内、縁結び商店街店舗、住宅空き地、裏路地などを会場に、170組以上の出店者が集まり、手づくり作品の展示、販売が行われます。昔懐かしい商店街の店先で、世界でただ一つの「手づくり作品」に出会える、心あたたまる催しに、毎回、市内外から訪れる多くの人でにぎわいを見せています。







# 熊谷の偉人を訪ねる

## 熊谷の偉人たち

長い歴史の中で、その時代の流れを感じ取り、さまざまな分野で活躍した熊谷の偉人たち。愛すべき郷土・熊谷の発展に貢献し、現在に至るまでの大いなる礎を築いた人々を訪ねます。



### 熊谷次郎直実

熊谷次郎直実（1141～1207年）は、平安時代末期から鎌倉時代はじめにかけて活躍した熊谷郷の武士。源平の合戦（治承・承永の乱）での活躍は特に有名で、源頼朝は直実のことを「日本一の剛の者」と称えたとされています。しかし、一ノ谷の戦い（1184年）で、自分の息子と同年代である平敦盛を討ち取つてからは戦場に姿を見せなくなり、出家して「法力房蓮生」とその名を改め、浄土宗の宗祖とされる法然上人の門に入つて修業に励んだといわれています。



### Kumagai Jiro Naozane

Famous warrior in Kumagaya village who played an important role from the late Heian era to Kamakura era (end of 12th century to 13th century)

### 熊谷次郎直実

活躍于平安時代末期至鎌倉時代初期の熊谷郷武士。



### Reviews by prominent figures

In Kumagaya's long history, there were many great figures who felt the trend of the times and played an active role in various fields. Here we introduce people who contributed to our lovely town Kumagaya's development and built the base for the growth to the present day.

### 探访史上伟人

在悠悠历史长河之中，活跃在各个方面的熊谷伟人们，感受所在时代的潮流，热爱这片土地，为熊谷的发展作出贡献，我们去探访一下为现在的熊谷发展奠定基础的伟人们。

熊谷駅前にある直実像

### 荻野吟子

数々の困難を克服し、日本公許登録女医第1号となった荻野吟子（1851～1913年）は、武蔵国幡羅郡俵瀬村（現在の熊谷市俵瀬）に生まれました。自らの病気の経験から、女性医師になることを決意し、23歳の時、奥原清湖とともに上京し、医学者井上頼閉の門下に入ります。東京女子師範学校を卒業後、私立医学学校の好寿院に入学し、優秀な成績で卒業。明治初期、女性が医師になる道は閉ざされていましたが、困難を乗り越えて、医術開業試験に合格しました。35歳で東京本郷湯島に開業した後、北海道に渡り、晩年は帰京して東京本所で婦人・小児科医院を開業しました。



### Ginko Ogino

Female medical doctor who became the first woman doctor formally registered in Japan after overcoming many difficulties.

### 荻野吟子

克服了重重困难成为第一位日本公许登录的女医生。



荻野吟子記念館



道の駅めぬまにある吟子像



### 根岸友山・武香

江戸時代、豪農として栄えた根岸家。江戸後期に生まれた友山（1809～1890年）は、16歳で家督を継ぎ、甲山村名主として村政を行いました。自邸に「振武所」と名付けた道場と「三餘堂」という寺子屋を開き、国学者の寺門静軒を招くなど子弟の教育に尽力しました。友山の二男に生まれた武香（1839～1902年）は、父と同様文武に優れ、江戸で武術、儒学などを学びます。明治期には埼玉県議会議員に選出され、竹井愷如の後をうけて議長も務めています。また、学問の研鑽も積み、黎明期の考古学の学術的基礎を形成した人物ともされています。

### Yuzan Negishi and Takeka Negishi

The Negishi family flourished as wealthy farmers in the Edo era. Yuzan Negishi was born in the late Edo era and conducted good village government in Kozanmura village. Takeka Negishi, second son of Yuzan, is said to be the person who established the academic foundation for the early stages of Archeology in Japan.

### 根岸友山・武香

江戸時代、根岸家以豪農身份而繁榮。友山出生于江戸后期，以甲山村名主的身份管理村政。友山的次男武香被认为是建立了黎明期考古学的学术基础的人物。



### 権田愛三

麦作の農業改良に尽くした権田愛三（1850～1928年）は「麦王（麦翁）」とも呼ばれ、農業の改良につとめた人物です。武蔵国別府村に生まれた愛三は、1872（明治4）年に開誘社を創立し、肥料と藍の栽培に着手するなど、農業改良につとめました。明治から大正にかけては麦の増産研究に取り組み、麦踏みや作付法などを全国に広め、「実験麦作栽培改良法」も著しています。愛三のもとには全国から視察者が訪れ、各地の指導開発にも貢献。その功績が認められ、1914（大正3）年、緑綬褒章が授与されました。

### Aizo Gonda

He is called "Bakuo" (wheat king) who worked hard to improve farming practices.

### 权田爱三

致力于种植小麦的农业改良的权田爱三被称为“麦王（麦翁）”，他把一生都奉献给了农业的改良。



星溪園内の星溪寮

当時の面影を残す根岸家長屋門



根岸武香



根岸友山



寺門静軒



### 竹井愷如

熊谷宿の本陣竹井家の14代当主となつた竹井愷如（1839～1912年）は、政治に関心をもち、地方実力者の養成に尽力。中央政界の大隈重信、板垣退助、陸奥宗光らとも親交がありました。陸奥に働きかけ、熊谷県誕生に力を貸したことで知られ、初代の埼玉県議会議長となりました。また、現在、市指定名勝となっている「星溪園」は、愷如が慶応年間に設けた別邸、回遊式庭園がもとになっています。

### Tanjo Takei

Tanjo became the 14th family head of the Takei family which was Honjin (headquarters) of Kumagaya Jyuku, and had interests in politics and exerted himself for developing local talents.

### 竹井愷如

熊谷宿之本陣竹井家第十四代当家竹井愷如，关心政治，致力于培养当地实力人物。





## 〔熊谷駅を中心とした市街地を望む〕

さまざまな都市機能が集まる20万都市の中核エリア。中央に見える熊谷駅にはJR上越・北陸新幹線、JR高崎線、秩父鉄道のルートがつながり、ティアラ21、星川シンボルロードも見られます。右手には国道17号線や市役所、中央公園があり、左手奥には荒川と荒川大橋も。市民の憩いの場と市街地が隣接しているのが分かります。



### 熊谷歴史物語

#### 熊谷寺と熊谷県

明治6年6月、入間県、群馬県が廃止されて熊谷県が設置されました。熊谷県は、現在の埼玉県と群馬県の全体を含む広い範囲で、県庁は熊谷寺に置かれました。初代県令(現在の県知事)には河瀬秀治が任命され、二代目の榎取素彦が引き継ぎましたが、広大な領域の行政管理が難しく、約3年間の短命で終わりました。



### 熊谷歴史物語

#### 熊谷の養蚕と片倉工業

江戸時代半ば、熊谷では生糸の原料となる繭(まゆ)の生産が拡大。田園地帯の多くに桑畑ができ、養蚕農家が増えました。近代になると製糸業も発展し、世界遺産「富岡製糸場」で生産を続けた片倉工業の工場もありました。



### 熊谷歴史物語

#### 熊谷堤

16世紀後半、鉢形城主の北条氏邦が、現在の荒川土手より北の位置に荒川の洪水に備えるための堤を築きました。「熊谷堤」と呼ばれたその堤には、後に桜の木が植樹され、江戸時代には桜の名所として名をはせました。現在、万平公園にその一部が残されています。



### 熊谷歴史物語

#### 熊谷空襲と星川

終戦直前の昭和20年8月14日午後11時半頃、アメリカ軍による市街地への空襲によって、星川周辺を中心に多数の死者が出ました。戦後、星川は戦災慰霊碑などの彫刻通りとして知られ、夜の川沿いに多くの屋台がひしめきました。



### 熊谷歴史物語

#### 中山道と熊谷宿

江戸の街と京の都をつなぐ中山道。日本橋から京都・三條大橋まで69宿の行程があり、8番目の宿場が熊谷宿です。江戸時代には、参勤交代を初め多くの人々が行き交い、交通の要衝として栄えました。



### Central area around Kumagaya Station

Kumagaya city is the central area of 200 thousand populations where various city functions gather. Centrally located Kumagaya Station connects with the Shinkansen line, Takasaki line and Chichibu railway. On the right side, there is National Route 17, the city hall and the central park, and on the left far side of the station, there are the Arakawa River and Arakawa Ohashi Bridge. You can see that in Kumagaya city, recreation areas for citizens and the urban district lie side by side.

展望以熊谷车站为中心的市街城区  
集合了各种各样城市功能的二十万都市的中核地区。位于中央的熊谷车站，是新干线、高崎线、秩父铁道的交汇处。右手边是国道十七号线、市政府、中央公园，左手边是荒川和荒川大桥。市民的休憩场所紧邻市中心一目了然。



熊谷歴史物語

奈良・吉田家

奈良地区の名士、吉田家は代々「市右衛門」を名乗り、江戸時代のはじめから明治時代にかけて、社会事業家として活躍しました。近隣の村々、遠方の地域まで慈善事業や土木工事を手がけ、多くの人々から尊敬を集めていました。



[久下橋付近から北西を望む]

画面左上から右下に続くのはJR上越・北陸新幹線。中央を縦断するJR高崎線や、右手上方には国道17号バイパスも見て取れます。水と緑の豊かさが手に取るように分かる荒川には、手前から久下橋、荒川大橋、熊谷大橋がかかっています。



熊谷工業団地

熊谷文化創造館  
さくらめいと

籠原駅

別府沼公園

熊谷さくら運動公園

熊谷貨物  
ターミナル

国道140号

熊谷大橋

荒川大麻生公園

荒川大橋

荒川

市役所

熊谷駅

国道17号

秩父鉄道

ついで橋

熊谷スポーツ文化公園

国道17号バイパス

熊谷歴史物語

三尻観音山

三ヶ尻地区に位置する観音山。孤立した丘陵地で四季折々の花が楽しめます。山内には龍泉寺があり、江戸時代には、日本を代表する画家・思想家の渡辺華山が訪れ、さまざまな作品や逸話を残しています。



熊谷歴史物語

成田氏の足跡

映画「のぼうの城」で知られる成田氏。室町時代まで成田氏の本拠地は熊谷の上之地区にあり、現在も成田氏館跡が残されています。龍淵寺や上之村神社など、成田氏に関係のある史跡から歴史を感じることができます。



熊谷歴史物語

中山道と新川

中山道の経路は久下地区の長土手の上にあったとされています。そこから眺める富士山の姿は、多くの旅人の目を楽ませたそう。江戸時代、土手の南側にあった新川村には、舟の荷物の積み下ろしをする河岸があり、繁栄していました。



Looking toward the North West from a place near the Kuge bridge

The structure which runs from the upper left to lower right in the picture is the elevated bridge over the JR Jyoetsu and Hokuriku Shinkansen line. The JR Takasaki line which travels down through the center of the city is also able to be seen. Over the Arakawa River which shows the richness of water and plants photographically, the Kuge Bridge, Arakawa Ohashi Bridge and Kumagaya Ohashi Bridge are built from the lower river side.

从久下桥附近向西北望去

从画面左上方一直延续到右下方的是JR上越・北陆新干线的高架铁路，也可以看见画面中纵贯中央的JR高崎线。丰富的水资源与绿色显而易见的荒川上，从近到远依次架着久下桥、荒川大桥、熊谷大桥。

久下橋





熊谷歴史物語  
平山家住宅

江南地域の榑春地区にある平山家住宅は、江戸中期に建てられた農家住宅で、国重要文化財に指定されています。建物は、東西方向の幅17.4m、北方向の幅11.9mの入母屋造と呼ばれる構造で、厚みのある茅葺の屋根が特徴です。現在では室内でお茶会やコンサートが開催されています。

[ 大里地域から北西を望む ]

中央には大里地域の田園が広がり、田畑の間を流れる和田吉野川や荒川(右上方)も見て取れます。また、左上に見える武蔵丘陵地を抱えた江南地域は、自然豊かな武蔵野の面影を残し、のどかな里山の風景が広がります。



熊谷歴史物語  
荒川の氾濫

荒川右岸側の大里地域は、かつて荒川の氾濫被害を受けた地域。現在も残る「切れ所」や「中の淵」と呼ばれる池も、洪水によって形づくられたものです。各家では敷地内に高台の水塚を設営したり、退避用の小舟を備えたりしていました。



熊谷歴史物語  
鎌倉街道支道と根岸家

大里青山から熊谷宿まで、鎌倉街道の支道が続いていたといわれます。青山には豪農の根岸家があり、幕末から明治にかけて当主の根岸友山と武香(たけか)の父子が活躍。政治や文化振興の分野で、全国的に知られたる存在となりました。



熊谷歴史物語  
日本最古銘の板碑

江南地域では、1227年の日本最古銘の板石塔婆のほか、日本屈指の古さを誇る板碑が発見されています。この板碑は、緑泥片岩と呼ばれる石質で、阿弥陀三尊などが彫られています。当時の信仰を今に伝える貴重な資料です。



熊谷歴史物語  
踊る埴輪の里

1930年、江南地域の野原古墳群の中から2体の「踊る男女」の埴輪が発見されました。現在は東京国立博物館に所蔵され、その特徴的なポーズから日本を代表する埴輪として知られています。



**Looking toward the North West from the Osato district**  
In the center, the rural countryside of the Osato district spreads, and the Wadayoshinogawa River and Aarakawa River (upper right) are also seen running between farm lands. The Konan district which embraces the Musashino hill zone which is seen in the upper left still retains remnants of Musashino fields which had abundant nature, and the pastoral landscape of Satoyama (village forest) spreads.  
从大里地区向西北望去  
中间是大里地区广阔的田园，还能看见流淌在田间的和田吉野川和荒川(右上方)。另外，左上方可见拥有武蔵丘陵的江南地区，它保留了武蔵野自然丰富的面影，闲静的山乡景色广阔无尽。



熊谷歴史物語

能護寺

743年に行基上人が開山し、弘法大師空海が再建したと伝えられる能護寺は、県内有数の名刹として知られています。狩野派の流れをくむ絵師たちが描いた「能護寺内陣格天井の絵画」や「梵鐘」など貴重な文化財や歴史遺産を保存継承しています。



国道407号

道の駅めめま

妻沼西部工業団地

妻沼運動公園

妻沼庁舎(妻沼行政センター)

妻沼聖天山

刃水橋

〔妻沼地域から西を望む〕

雄大な利根川の流れに沿って田園地帯が広がる妻沼地域。川沿いには、妻沼グライダー滑空場や総合運動公園も見えます。また、上方にあるのは妻沼聖天山。妻沼地域は聖天さまの門前町としても発展し、独特の文化をはぐくんできました。



熊谷歴史物語

妻沼聖天山

平安時代末期に斎藤別当実盛公が開創した妻沼聖天山。古くから、民衆信仰のよりのこととなっています。本殿の「歓喜院聖天堂」は、1760年に再建され、平成の大修理を経て、国宝に指定されています。



福川

熊谷歴史物語

大我井神社

1869年、聖天宮から神仏分離し建造された神社。妻沼小学校の南側に位置し、中門の唐門や本殿建築からは落ち着いた風情を感じることができます。本殿西側には富士塚があり、秋には火祭りが催されます。



利根川総合運動公園

熊谷歴史物語

荻野吟子生誕の地

1851年に妻沼地域の旧俵瀬村で誕生した荻野吟子。日本初の公許女医として女性が社会で活躍する道を切り開きました。生誕の地には記念館が置かれ、吟子の業績を紹介しています。



妻沼グライダー滑空場

利根川

熊谷歴史物語

利根川河岸

妻沼地域は古くから利根川の洪水被害を受け一方、船運交通の恩恵を受けてきました。江戸後期以後、葛和田河岸は渡船場として大きく発展。葛和田(赤岩)の渡し船は、現在も地域の交通機関として利用されています。



葛和田渡船場

Looking toward the Menuma district from the West

The Menuma district, in which the countryside spreads along the grandly flowing Tonegawa River. Along the river, the Menuma glider airport and the general sports park are located. At the upper part, the Menuma Shodanzan Kangiin Temple is located. The Menuma district has developed as a temple city of the Shodanzan temple.

从西边遥望妻沼地区

妻沼地区是沿着雄壮的利根川扩展开来的田园地带。沿岸可见妻沼滑翔机飞行场和综合运动公园。另外，画面上方是妻沼圣天山欢喜院。妻沼地区也作为佛教守护神的圣天(沿神社和寺院的参拜路发展起来的经济街区)发展起来。



# 交通の利便性

埼玉県北部地域の中心的都市として、暮らしやすく、魅力あるまちを目指す熊谷市。新幹線をはじめとする鉄道、路線バス、タクシーなどの公共交通機関と、国道17号、国道17号バイパスのほか3本の国道が走る道路インフラにより、交通の利便性は高水準です。これからも道路環境の改善等を行い、誰もが安全・快適に移動できる環境・交通体系を構築していきます。

## Transportation convenience

Kumagaya city pursues developing into a central core city of Saitama's north area and to be an environmentally friendly, comfortable place to live and attractive city. As for transportation convenience, public transportation systems such as the Shinkansen and several railways are present, and five National Routes including NR.17, and the NR.17 bypass are used. Thus the transportation infrastructures are developed to a high level.

## 便利的交通

作为埼玉县北部地区的中心城市，熊谷市以宜居于环境、易于生活、富有魅力为目标。在交通便捷性上，以新干线为首的铁路等公共交通机关很完善，同时有国道十七号、国道十七号千线等三条国道贯穿城市，道路的基础建设也完善到很高水准。



熊谷駅



龍原駅



市内を循環するゆうゆうバスは、さくら号、グライダー号、ムサントミヨ号、ひまわり号、ぼたる号、直実号の6系統で運行しています。



国道17号

## 熊谷市の

# オンラインガイド

# 1

## 暑さ対策

全国5,000以上の企業・行政・民間団体が参加する「ひと涼みアワード」で「トップランナー賞」を受賞しています。



## 踊る埴輪

リズムをとって踊っているように見えるこの埴輪。特徴的な人物埴輪として東京国立博物館で常設展示されています。



## 妻沼聖天山

日本三大聖天の一つに名を連ね、平成24年に「歓喜院聖天堂」が国宝に指定されました。



## 熊谷うちわ祭

その絢爛豪華さから「関東一の祇園」と称されています。



## 熊谷染

埼玉県伝統工芸品に指定されている熊谷染。「小紋」と「友禅」の技法があり、独特の色彩が醸しだされています。



## 荻野吟子

日本公許登録女医第1号。明治時代に困難を乗り越え、医術開業試験に合格しました。



## 熊谷次郎直実

源平合戦で活躍し、源頼朝から日本一の剛の者と称えられたとされます。



## 快晴日数

平成26年の年間快晴日数は70日で、2位の静岡市・宮崎市の59日を大きく上回っています。



## 妻沼グライダー滑空場

全国約60校の大学生が飛行訓練に励み、グライダー滑空時間・飛行数は日本一です。



## ムサントミヨ



世界で唯一熊谷市に生息する魚。市内3小・中学校では増殖活動も行われています。

国内に所在する板石塔婆の中で最古の紀年銘(1227年)が確認されています。



## 嘉禄三年銘板石塔婆



# 10年

熊谷市・大里町・妻沼町が合併し、新たな「熊谷市」が誕生して10年の月日が流れました。この間、江南町が合併し、20万都市となった熊谷市。「東北の中心都市」として、さらなる飛躍に続く道を歩き出しています。

## 10 Years of the present city

The present "Kumagaya City" was founded by consolidating old Kumagaya city, Osato machi and Menuma machi, and since then 10 years have passed. After that, Kounan machi was also incorporated into Kumagaya city, bringing the combined total population up to 200 thousand. Kumagaya city is moving toward a bright future developing as a "Core city in North Saitama"

### 新市十年

自熊谷市、大里町、妻沼町合併而成新「熊谷市」起、已经育十年的岁月。其间，江南町也并入熊谷市，成为人口超过二十万的都市。作为县北部中心城市，熊谷市正迈向更加高飞猛进之步。

#### 平成27(2015)年

3月2日  
ラグビーワールドカップ2019開催地に決定  
4月1日  
熊谷市スポーツ・文化村「くまぴあ」第2期オープン



#### 平成26(2014)年

2月13日  
熊谷市立中学校「いじめ撲滅宣言」作成  
2月15日  
観測史上1位を更新した62cmの大雪により市内に甚大な被害発生  
7月1日  
「あついで!熊谷お祭り条例」施行  
11月  
本市の暑さ対策が、官民の中での最高評価「トップランナー賞」受賞

# 2015

## 2014

## 2013

## 2012

## 2011

## 2010

## 2009

## 2008

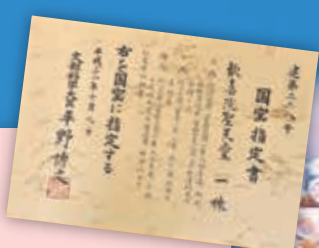
## 2007

## 2006

# 2005

#### 平成24(2012)年

5月28日・29日  
妻沼聖天山で囲碁界で最も伝統のあるタイトル戦「本因坊戦」開催  
7月9日  
妻沼聖天山「歓喜院聖天堂」国宝に指定  
10月  
本市の暑さ対策事業がトップランナー賞、市と青年会議所が中心となって取り組んだ「クールシェア」がグランプリを受賞



#### 平成22(2010)年

10月1日  
熊谷市地球温暖化防止活動推進センターオープン  
11月7日  
熊谷市めぬま縁結びキャラクター「えんむちゃん」決定



#### 平成21(2009)年

3月  
俳人・金子兜太氏が名誉市民に  
4月1日  
より自立性の高い権限を持つ「特例市」へ移行  
11月6日  
富岡市政 2期目スタート

#### 平成19(2007)年

2月13日  
江南町と合併し、県北初の20万都市誕生  
5月16日  
熊谷市合併記念式典開催、熊谷市民憲章・熊谷市歌発表  
8月16日  
国内最高気温40.9度を記録  
10月1日  
「熊谷市自治基本条例」施行

#### 平成17(2005)年

10月1日  
熊谷市・大里町・妻沼町が合併し、新「熊谷市」誕生  
11月1日  
健康スポーツセンターオープン  
11月6日  
富岡市長が初代市長に就任



#### 平成23(2011)年

3月11日  
東日本大震災発生  
4月1日  
「ムサシトミヨ」市の魚に  
5月10日  
「東日本大震災オール熊谷自立支援ネットワーク」設立  
6月10日~12日  
第95回日本陸上競技選手権大会開催

#### 平成25(2013)年

4月  
中央消防署・熊谷東公民館の複合施設オープン  
7月1日  
ニャオざね 熊谷市マスコットキャラクターに  
9月16日  
台風18号による竜巻で市内広域に甚大な被害発生  
10月1日  
熊谷市スポーツ・文化村「くまぴあ」オープン  
11月6日  
富岡市政 3期目スタート  
11月17日  
第37回全国育樹祭の式典行事を開催  
11月  
本市の暑さ対策が行政で日本一の評価「行政トップランナー特別賞」、クールシェアくまがやの取組みが国際機関で最優秀賞を受賞



#### 平成20(2008)年

2月7日  
星溪園が「彩の国景観賞2007」を受賞  
3月1日  
熊谷市市民活動支援センターオープン  
4月1日  
熊谷市総合振興計画スタート  
4月  
「あつさ はればれ 熊谷流(あっぱれ!熊谷流)」プロジェクト開始  
7月29日~8月8日  
全国高等学校総合体育大会(陸上、体操)開催  
11月1日  
まちなか交流広場オープン

#### 平成18(2006)年

4月22日  
熊谷市合併記念式典開催、市のシンボルマーク・花・木・鳥を発表  
5月1日  
荻野吟子記念館オープン  
6月2日  
熊谷駅前防犯センター「安心館」オープン  
7月30日  
熊谷ブランドかき氷「雪くま」デビュー



# 1 魅力ある郷土をほこれるまち



豊かな自然や伝統的な匠の技が育んだ魅力ある名産品、新たに生み出した産品等によって、熊谷を全国に発信。熊谷ブランド物産事業や「あつぞ! 熊谷」事業などで知名度の高い産品をつくります。また、各種まつりの充実・振興や、国宝「<sup>かんざいんしよつてんどう</sup>歎喜院聖天堂」などの郷土の魅力・情報を発信し、観光交流による地域の活性化を図ります。

スポーツ・レクリエーションにおいては「実践」、「応援」、「協力」の場の創出に努め、ラグビーワールドカップ2019をはじめ、スポーツによる活力あるまちづくりを推進します。

**1. Being a city which we can have local pride as an attractive hometown**  
We publicize Kumagaya nationally about our assets such as rich nature, attractive specialties manufactured by traditional masters' skills, newly developed products and others. We pursue activating the district by tourism exchange, and also to build a vibrant city with sports promotions.

1. 以魅力風土而自豪的城市  
我们将把熊谷宣传介绍到全国,把丰富的自然和传统的工匠技术孕育而成的有魅力的名特产品和创新产品等向全国各地推广。另外,我们将通过旅游观光交流为地域带来活力的同时,也极力推进体育活动之美富有活力的城市建设。



埼玉ラグビーフェスティバル



熊谷さくらマラソン大会



雪くま

# 2 市民と行政が協働するまち

市民活動を育成・支援し、市民と協働するまちづくりを実現するため、市民活動の支援と、地域主体によるまちづくりを推進します。全ての市民が、お互いの人権を尊重しながら共に生きる「人権尊重のまちづくり」を目指し、その上で、男女平等の意識づくり、男女が共に参画できる「男女共同参画社会」の確立を進めます。

また、「世界の文化を知ろう講座」の開催や、中高生ホームステイツアーの実施などによって、国際理解・国際交流を総合的に推進するとともに、国際感覚を持った人材を育成。

平和の尊厳、戦争の悲惨さを再認識するため、平和事業を通じた啓発活動を行い、恒久平和の実現に向けた活動を支援します。

**2. Being a city in which cooperation between citizens and government is actively conducted.**

To build a city in which citizens and government cooperate for city development, we support citizens' activities and promote the revitalization of local communities. And we proceed generally with global promotion and international exchanges, and also cultivate internationally-minded human resources.

2. 市民与行政齐心协力的城市  
为实现创建与市民协作的城市,推进对市民活动的支持和援助以及地域为主体的城市建设。此外,在综合推进国际理解和国际交流的同时也着力培养具有国际感的人材。



姉妹都市ニュージーランド・インバーカーギル市



中高生ホームステイツアー



市民活動団体が開催するニャオざねまつり



くまびあ平和資料展示室



新「熊谷市」

10年

そしてこれから

新「熊谷市」が誕生して10年。2度の合併によって20万都市となった本市は、目指すべき将来都市像に「川と川 環境共生都市 熊谷」を掲げ、2017(平成29)年度を目標年度とする「第1次総合振興計画」を策定しています。平成25年度からは「後期基本計画」に沿ってさまざまな施策が進められています。

## For the future

10 years have passed since the foundation of today's "Kumagaya city". This city which became a city of 200 thousand by 2 consolidations, formulated the "First general development plan" with an aim to achieve by FY 2017: "Kumagaya City living with rivers in an environmentally friendly city" as a targeted city image. Since FY 2013, based on the "Second-Half Basic Plan", various policies have proceeded.

## 展望未来

新「熊谷市」誕生已经十年。经过两次合并成为人口超过二十万的本市,以「两张大河 与环境共存的城市 熊谷」为口号,向应该实现的未来城市蓝图前进。我们计划的《第一次综合振兴计划》以2017(平成29年)年度为完成的目标年度。我们自2013(平成25年)年度开始,基于《后期基本计划》实施了各种各样的政策与措施。

# リーディング・プロジェクト

## Leading Projects

5 projects as aggressive policies whose importance and pacesetting elements are particularly advanced are being conducted, and activities are being pursued for continued development.

## 龙头項目

为实现更大的发展,作为有特别重要性和先导性很高的积极政策,我们正在实施以下五个项目。

## ①あつさはればれ 熊谷流(あっぱれ!熊谷流)プロジェクト

市民の健康管理をはじめ、暑さと快晴日数を地域資源ととらえた地域活性化と情報発信や、温暖化防止に向けた取組みなどを包括した熊谷流の環境共生型ヒートアイランド対策を推進します。

## ②「子育て応援」プロジェクト

子どもたちは社会の宝です。「子育てするなら熊谷市」を合い言葉に、市民が安心して子どもを生み、育てられる環境を整え、福祉、医療、教育からなる包括的な支援を行い、子育てを応援します。

## ③「中心市街地の活力・にぎわい創出」プロジェクト

熊谷市の中心市街地活性化基本計画に基づき、北部地域振興交流拠点施設(仮称)の整備、安心・安全な道路空間の整備、商業活性化の支援など、まちなかの活性化・魅力向上に向け、さまざまな取組みを進めます。

## ④「スポーツ・文化村整備」プロジェクト

旧熊谷市立女子高等学校の跡地および施設の有効活用のため、幅広い世代の人々が、生涯にわたってスポーツや文化に親しめる施設として整備を進めます。

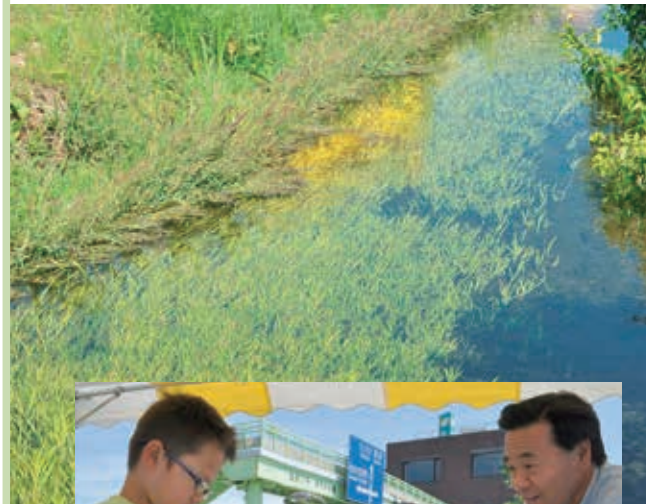
## ⑤「人口増」プロジェクト

これからも本市が県北地域最大の都市として輝き続けるため、人が住み、魅力的で活力ある地域となるよう、さまざまな新規施策を盛り込み、引き続き本プロジェクトを展開。交流人口の増加にも取り組みます。





## 5 自然の豊かさがあふれるまち



潤いとやすらぎを与えてくれる貴重な「緑と水辺環境」を保全し、市民の環境意識の向上を図り、豊かな自然をまもりまします。公害の防止はもとより、環境負荷の低減等を図るほか、生活排水の適切な処理の促進に努めます。

ごみの発生を抑制し、資源の有効活用を促進するために、市民一人ひとりが「3R(リデュース、リユース、リサイクル)」に取り組み、循環型社会の形成を目指します。さらには、クールシェア推進事業や太陽光発電システム等の普及促進など、地球温暖化対策の重要性についても発信。市有施設のCO<sub>2</sub>削減、再生可能エネルギーの普及も促進します。

### 5. Achieving a city with abundant nature

By preserving precious "greens and waterfront environment" which enable giving relief and peace to people, we pursue enhancing citizens' environmental consciousness and protect the riches of nature.

### 5. 充满丰富自然的城市

保护带给人们滋润和祥和的宝贵的“绿色与亲水环境”，增强市民的环保意识，保护美丽而丰富的自然环境。



くまがやエコライフフェア



リサイクルフェア



調節池を利用したメガソーラー

## 6 活力ある産業が育つまち

農業生産基盤の整備、適切な保全管理、連携する環境保全型農業を推進するとともに、農業の担い手となる認定農業者の育成、集落営農の農業生産法人化を進めます。地産地消の面では、直売生産者の拡大や、生産履歴による安全・安心な農産物を提供。市民農園の設置を促し、遊休農地の新規利用も進めます。

一方、商業の活性化においては、中心市街地活性化基本計画に基づく商業空間の再構築を目指すとともに、周辺商業地では、地域に密着した商業地域の形成を図ります。また、市外企業の誘致、市内企業の支援、就労環境の向上を図って、企業活力をアップ。大学、研究機関と企業の連携を促進します。

### 6. Achieving a city in which active industries will develop.

We pursue the following activities: development and preservation of the agricultural production infrastructure, promotion of environmental preservation types of agriculture by cooperation, fostering of young human resources for agriculture, renovation of commercial spaces, and development of commercial areas which stay with local communities.

### 6. 能够孕育活力产业的都市

创建农业生产的良好基础，进行适当的安全监督等，推进环境保全型农业及培养农业后继人材，以商业空间的再构筑为目标，创建靠近人口密集区域的商业环境。

同时增强企业活力，促进大学等研究机关与企业的合作研究。



立正大学熊谷キャンパス



ハイアールアジアR&D株式会社



熊谷駅前



産業祭

## 3 みんなで創る安全なまち

警察、市民、関係団体との連携により、地域ぐるみで防犯活動を推進。防犯講習会の実施や防犯灯の整備補助等によって、防犯意識を高め、犯罪の起こりにくい環境整備を推進します。交通事故の減少・防止については、交通安全意識の高揚と正しい交通マナーの向上に努めるほか、通学路の交通安全対策を進め、「交通事故のない都市」を目指します。

災害に強いまちをつくるためには、災害対応力の強化を図ることが重要。平時から災害に備える体制づくりを進め、市民の「自助・共助」の取組みを支援します。併せて災害・事故等に的確かつ迅速に対応できる「消防力の強化」も実施。

消費生活に関するトラブルをなくすため、消費生活相談や講習会の充実も図ります。

### 3. Establishing a safe city by working together cooperatively

We support enhancing a crime-prevention consciousness, and pursue to develop the environment in which crime is hard to commit.

We pursue to achieve a "City without traffic accidents" by enhancing traffic safety consciousness and improving driving manners. We pursue to enhance countermeasures against disaster and step up contingency planning.

### 3. 大家共创安全城市

通过警察、市民及相关团体的协力合作，推进全地区的防犯活动。增加防犯意识创建让犯罪人员无机可乘的整体环境。另外，我们将努力提高交通安全意识和正确的交通规范，以“没有交通事故的城市”为目标。

在强化灾害应变能力的同时，努力提高城市的机能以防不测之灾害。



大規模災害の発生を想定した総合防災訓練



小学校の交通安全教室



ボランティアによる防犯パトロール

## 4 だれもが安心して健康に暮らせるまち



児童クラブ



ずっと元気!らくらく体操教室

高齢者が生きがいを持って元気に暮らせる環境、障害者が安心して暮らせる環境などをつくっていくことは、多くの市民が安心して健康に暮らせるまちづくりにつながります。また、子育てにやさしい地域環境づくり、安心して生み育てることができる子育て環境づくり等を目指し、環境を整備します。

地域住民が支える地域福祉の仕組みづくりが急がれる中、地域住民の参加と行動を促し、地域を支える人材と福祉ボランティア組織を育成。健康診査等および相談事業、予防接種事業、健康づくり講習会の実施などの施策を行い、市民の健康づくりを支援するほか、医療体制の充実も図ります。

### 4. Achieving a city in which everybody can live in peace.

We pursue to develop and maintain the environment in which elderly people can live vigorous and worthwhile lives with energy, an environment in which the handicapped can live in peace, an environment in which people can give birth and can raise children in peace.

### 4. 可以让每一个人都安心健康生活的城市

我们正努力创建高龄市民们有活力健康地生活的环境，残障人士也能够安心放心地生活的环境，易于育儿的，能够放下心来生儿育女的生活环境。



障害者とのふれあい運動会



保健師による育児相談



## 9 効率的でわかりやすい行財政



議会



副市長／嶋野 正史    市長／富岡 清    教育長／野原 晃



議長／富岡 信吾    副議長／小林 一貫

事務事業の見直しと職員の定員適正化、コスト削減を進めるとともに、自主財源の確保に努め、より自主性・自立性の高い健全な財政運営に努めます。

熊谷市自治基本条例に基づき、ICT（情報通信技術）等を活用して行政サービスを充実するなど、より開かれた市政を実現。市報の発行、市ホームページおよび熊谷地域ポータルサイトの運営などで、情報を分かりやすく提供します。

また、重複施設は必要性の低い施設の見直し、転用を検討して有効活用し、既存の施設は、市民が利用しやすいよう適切な維持管理と設備の更新を図ります。

議会は、市民によって選ばれた市民の代表である議員により構成されます。年4回の定例会や臨時会で提出された議案の審議等を行い、市民の意見を市政に反映させ、市民福祉の向上の実現に向け、さまざまな活動を行っています。

### 9. Achieving effective and understandable financial and administrative systems

We exert efforts to review administrative operations and to achieve appropriate personnel systems, and while cutting costs, also pursue establishing sound financial operation which is autonomous by securing independent revenue sources. On top of that, we will achieve an easy to access city administration by expanding administrative services. City council conducts various activities, aiming to realize better welfare system for citizens in referring opinions from citizens into the municipal administration.

#### 9. 高效易懂的行政财政政策

在重新审视事务事业和令职员人数配置适当化、削减经费的同时，努力确保自助资金来源，为建立自主性自立性更高的健全财政运营而努力。

另外，充实多样化的行政服务等，实现更加开放的市政运营。议会将市民们的意见反映到市政当中，为实现提高市民福利，进行各种各样的活动。



ハートフルミーティング



## 7 便利で快適な人にやさしいまち



地域の特色に目を向けたバランスのよいまちをつくるとともに、歴史・文化・都市としての風格など、熊谷の特性を生かした「熊谷らしい景観」の形成に努めます。人にやさしい「ユニバーサルデザイン」の普及・啓発を推進し、バリアフリー基本構想に基づき事業を進めます。

インフラ面では、便利に使える生活道路、機能的な幹線道路を整備するのはもちろん、公共交通網の充実も図っていきます。また、安全で快適な公園整備、安全でおいしい水の安定供給を進める上水道や計画的な下水道の整備、低廉で良好な市営住宅の提供による住環境の整備なども進めます。

### 7. Achieving a city which is cozy and people friendly

We aim to develop a well-balanced city adopting the good local characteristics, and also pursue developing a "Kumagaya specific landscape" which takes advantage of the characteristics of Kumagaya, such as the atmosphere of the city created from its long history, culture and urban area.

#### 7. 极为方便易于生活的城市

在充分发挥地方特色创建发展平衡城市的同时，保留原有的历史、文化和城市风格等，为形成具有熊谷特色的“熊谷独特景观”而努力。



幹線第3号線(さくら運動公園通り)



市営住宅



中央公園



## 8 地域に根ざした教育・文化のまち



小学校授業風景

学力日本一を目指し、知・徳・体のバランスの取れた「確かな学力」を身に付けさせる教育を推進します。また、基本的な生活習慣を身に付けた、たくましく心豊かな子どもを育てます。そして、これを支えるために、学校・家庭・地域が連携して子どもを育てる環境づくりを進めます。

生涯を通じた多様な学習活動の支援、芸術・文化活動の推進、文化財や伝統文化の保護と継承を図ります。

少子化に対応した学校規模の適正化・魅力ある学校づくりを推進するとともに、熊谷市公共施設アセットマネジメント基本方針に沿い、教育・文化施設の効果的かつ効率的な運営を目指した再編・整備を進めます。

### 8. Building a city which has a rich and varied culture and education created based on the local communities.

We pursue to develop the environment in which children grow mentally sound in the local communities, child raising is supported, and safe and comfortable schools are built. In addition, we preserve cultural assets and increase chances for citizens to be able to access high quality arts, and also promote citizens activities concerning art and culture.

#### 8. 根植于地方的教育、文化之城

为使孩子们能够在本地健康成长，我们正努力创造能培养孩子们身心健康的育儿环境，对家长们的育儿进行帮助和支持。同时也推进建设安全舒适的学校环境。

此外，保护文化财产，增加接触高品质艺术作品的机会，丰富市民的艺术文化活动。



くまびがスクール



くまびがグラウンド

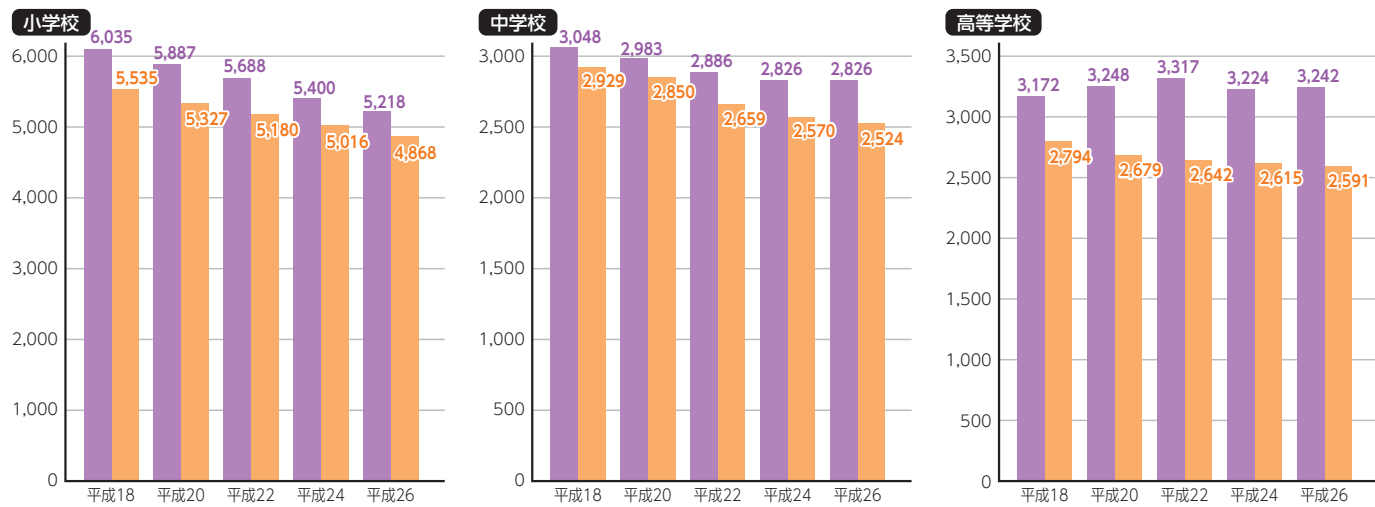


江南文化財センター

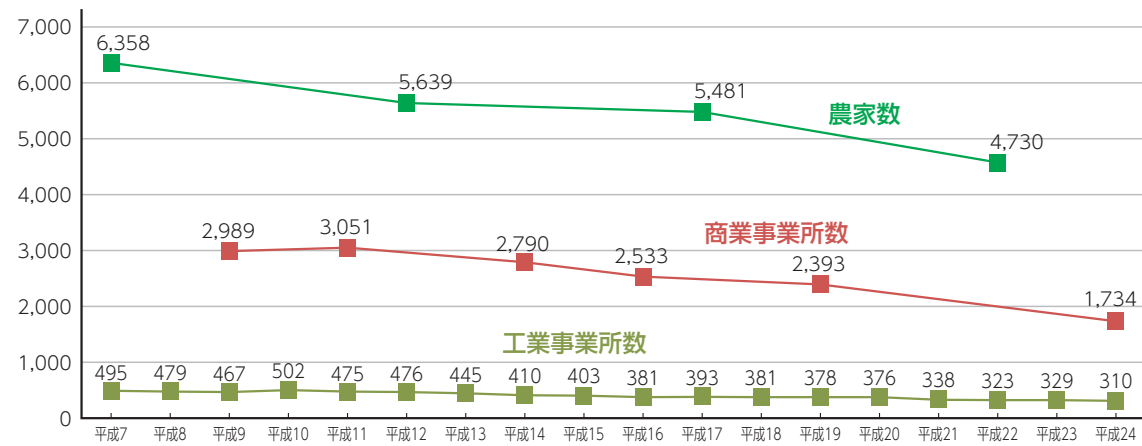


## 児童生徒数の推移

■男子 ■女子 ※平成18年は、江南町との合計 資料：学校基本調査



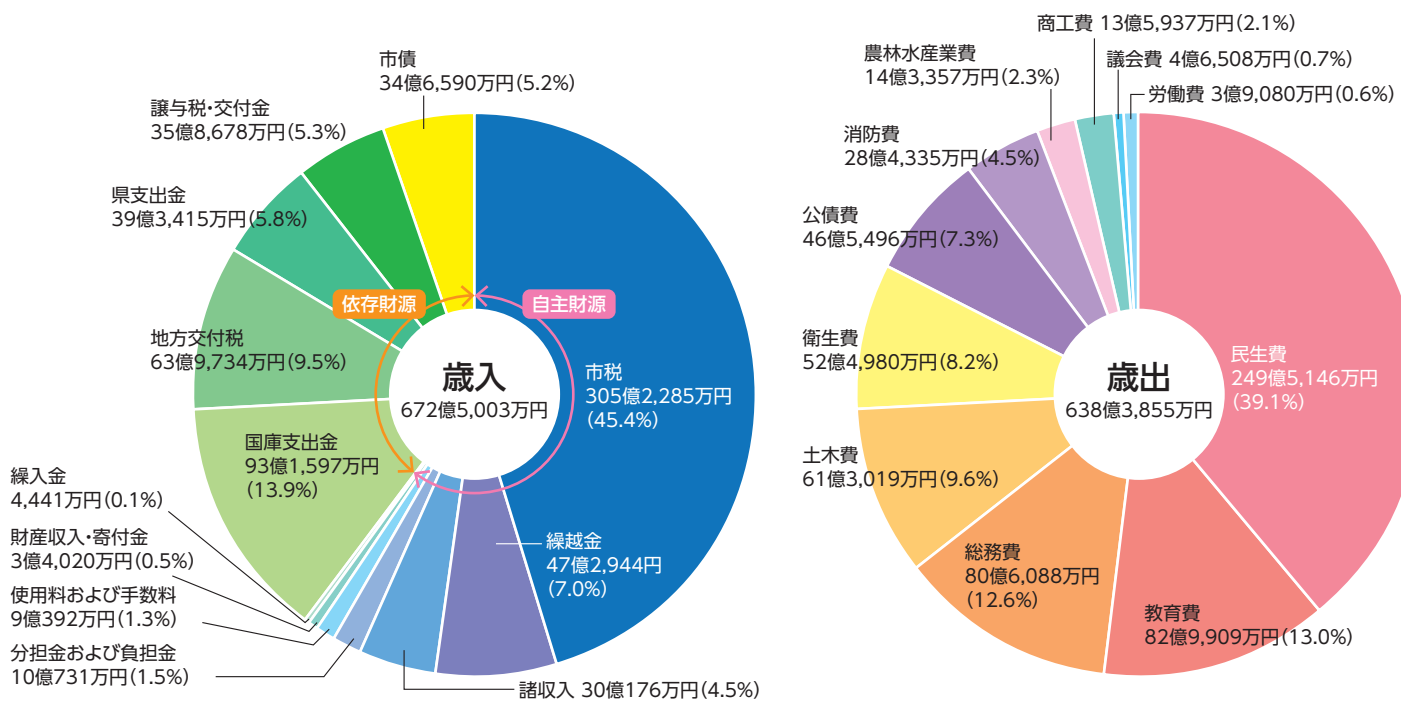
## 農業・工業・商業の推移



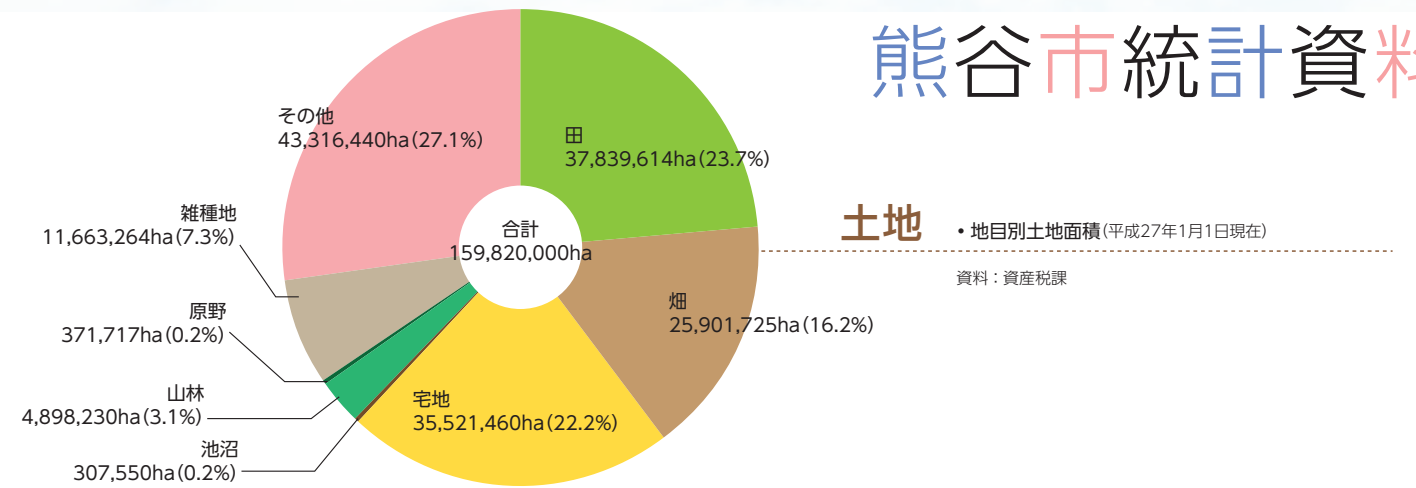
※平成17年以前は、旧熊谷市、大里村・町、妻沼町、江南町と 平成18、19年は江南町との合計  
資料：農家数=農林業センサス、商業事業所数=商業統計調査、工業事業所数=工業統計調査

## 財政 平成26年度決算

資料：財政課

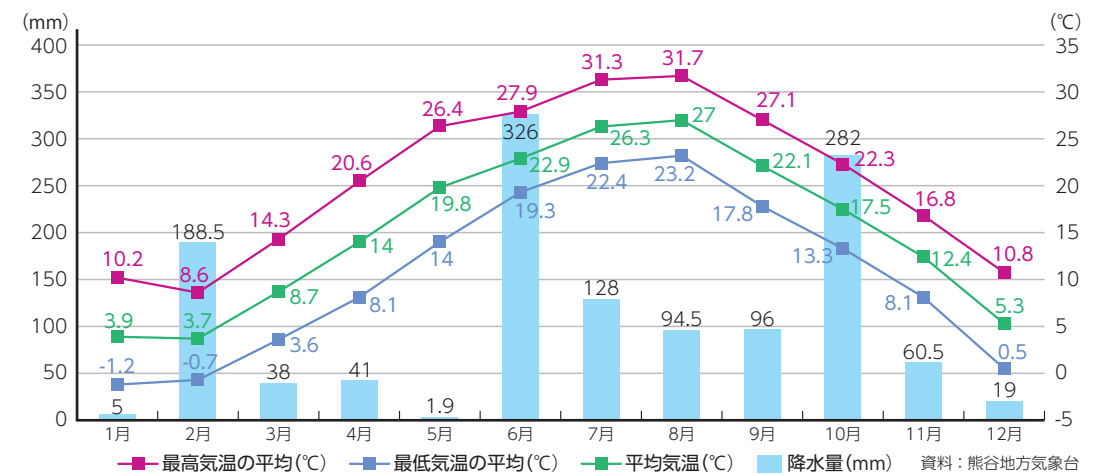


## 熊谷市統計資料



## 気象

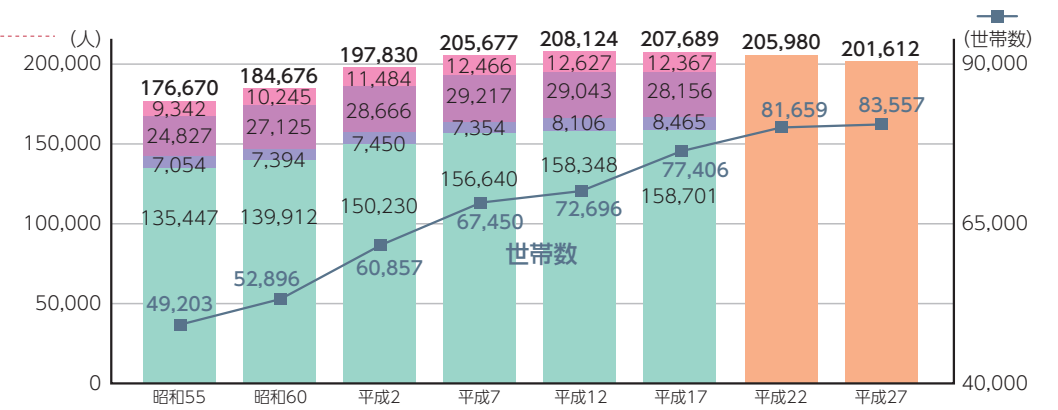
・降水量および平均気温 (平成26年)



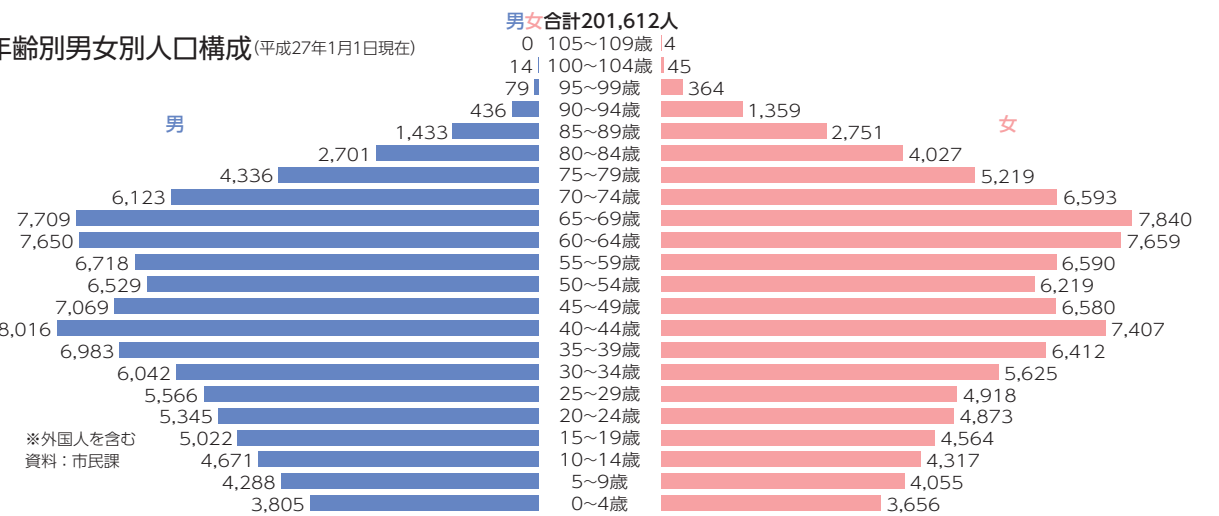
## 人口

### 人口の推移 (各年1月1日現在)

■旧熊谷市 ■大里村・町 ■妻沼町 ■江南村・町 ■熊谷市  
※平成17年までの人口の太字および世帯数は、旧熊谷市、大里村・町、妻沼町、江南村・町の合計 ※外国人を含む 資料：市民課



### 年齢別男女別人口構成 (平成27年1月1日現在)



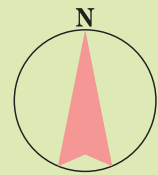




- 記号凡例
- Y 消防署
  - ⊗ 警察署
  - X 交番
  - △ 裁判所
  - ◇ 税務署
  - 市役所
  - 卍 神社
  - 卍 寺院
  - ⊗ 小・中学校
  - ⊗ 高校
  - (大) 大学

kumagaya guide map  
熊谷市マップ

0 1,000 2,000m





# 熊谷市のあゆみ

昭和8年の市制施行により「熊谷市」が誕生し、昭和30年には妻沼町・大里村・江南村が誕生しました。江南村は昭和60年に、大里村は平成14年に町制施行。平成17年に熊谷市・大里町・妻沼町の合併により新「熊谷市」が誕生しました。平成19年には江南町が合併し、20万都市「熊谷市」となり、平成21年4月1日、熊谷市は特例市に移行しました。

## 熊谷市

1933

昭和8年4月1日  
市制施行で熊谷市誕生

1941

昭和16年  
佐谷田村・玉井村・  
大麻生村・久下村を編入

1954

昭和29年  
中条村・奈良村・別府村・  
三尻村を編入



## 大里町

1955

昭和30年1月1日  
昭和の大合併  
市田村・吉見村が  
合併して大里村が誕生

1955

昭和30年  
昭和の大合併  
吉岡村・太井村と  
星宮村の一部を編入

## 妻沼町

1955

昭和30年1月1日  
昭和の大合併  
妻沼町・男沼村・太田村  
長井村・秦村が合併  
して妻沼町が誕生

## 江南町

1955

昭和30年1月1日  
昭和の大合併  
御正村・小原村が  
合併して江南村が誕生

1985

昭和60年11月1日  
町制施行で江南町へ



## 新「熊谷市」

2005

平成17年10月1日  
熊谷市・大里町・妻沼町と新設合併、  
新「熊谷市」誕生

2007

平成19年2月13日  
江南町を編入、20万都市「熊谷市」となる

2009

平成21年4月1日  
特例市移行

2015 平成27年10月1日

## 新「熊谷市」誕生10周年



### 市章



熊谷の名を円形に図案化したもので、上部右が「ク」を、同左が「マ」を、全体で「谷」を表わしています。大正8年(1919年)に、熊谷町の紋章として、一般に懸賞募集し、同11年7月から使用されたものです。昭和8年(1933年)4月1日の市制施行後、市の紋章として引き継がれ、平成17年(2005年)10月1日の合併による新「熊谷市」においても引き継がれました。

### シンボルマーク



熊谷市(「くま」の2文字)が限りない未来に向かって大きく飛躍している様子をデザイン化しています。「青色」は、快晴日の多い熊谷市の青空と、自然豊かな荒川・利根川の流れを表し、「オレンジ色」は、熊谷の暑さと、市民の情熱を表しています。

## 熊谷市民憲章

わたしたち熊谷市民は、荒川、利根川を中心とした豊かな自然、歴史と伝統にはぐくまれた郷土に誇りと責任を持ち、明るく豊かなよりよいまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

すこやかな心と体をつくりましょう  
教養を身につけましょう  
しあわせな家庭をつくりましょう  
きまりを守り親切にしましょう  
豊かできれいなまちをつくりましょう

### 市の花 サクラ



### 市の木 ケヤキ



### 市の鳥 ヒバリ



### 市の魚 ムサシトミヨ



## 熊谷市歌

熊谷市教育研究会 作詞・作曲

- 豊かな流れが はぐくんだ  
みどりの大地に 風光る  
心の翼 羽ばたかせ  
未来に向けて 飛び立とう  
熊谷 熊谷 わたしと伸びるまち
- 歴史に残る 人々の  
夢見た思いは いまここに  
うけつぐ心 たくましく  
明日への希望 胸に抱き  
熊谷 熊谷 わたしを磨くまち
- 桜にころも はずませて  
祭りの太鼓に 勇み立ち  
実りの秋に 笑顔満ち  
けやきの枝に 風わたる  
熊谷 熊谷 わたしが誇るまち